

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																	
実施計画掲載ページ	P46		中 事業	精神保健事業費																																				
事業コード	004-002-001-00049	事業名	こころの健康づくり事業																																					
目的及び事業内容	市民が生き生きとした生活を送ることができるように、心の健康づくりを推進するとともに、心の電話相談、面接相談、家庭訪問、自殺対策緊急強化事業、心の相談機関が記載されている心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方チェック票等の配布を実施する。																																							
取組実績	<p>自殺者数の減少を目指し、心の健康づくりを推進した。</p> <p>1 相談、訪問事業 (1) 保健師による電話相談(延 1,522人) (2) 保健師及び心理カウンセラー等の専門職による面接相談の実施(延 536人) (3) 保健師による家庭訪問(延 878人)</p> <p>2 自殺対策緊急強化事業 (1) メンタルヘルス講演会 1回(参加 260人) (2) 傾聴ボランティアの集い(育成) 3回(参加 66人) (3) 母子こころの健康づくり講演会 2回(参加 31人)</p> <p>母親の心の安定と子どもの心を健やかに育むため、母親の心の負担を和らげる講演会を開催した。</p> <p>(4) 自殺予防啓発活動 ア 自殺予防週間(9月)や自殺対策強化月間(3月)のキャンペーン等により、自殺対策啓発パンフレットや心の相談機関を掲載したチラシ等を配布した。 イ うつやアルコール依存症、ギャンブル依存度等の自己チェック票を配布し、早期に相談機関への相談を啓発した。(配布 計18,834枚) ウ 心のケアミーティング開催 上記2事業の実施経過後から各関係機関が効果的に連携するために、2か月に1回事例検討をしている。</p>																																							
成果	<p>心の相談機関が記載された心のストレス自己チェック票等の配布枚数は前年度比で増加した。本市の自殺者数の推移をみると、平成26年度が31人、平成27年度が29人となっており、前年より2人減少した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">自己チェック票の配布枚数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">心の相談延人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>7,000枚</td> <td>9,556枚</td> <td>136.5%</td> <td>100人</td> <td>104人</td> <td>104.0%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>7,000枚</td> <td>13,502枚</td> <td>192.9%</td> <td>100人</td> <td>80人</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>13,000枚</td> <td>18,834枚</td> <td>144.9%</td> <td>70人</td> <td>64人</td> <td>91.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※心の相談延人数は、保健師を除く心理カウンセラー等の専門職によるもの。</p>								区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延人数		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H25	7,000枚	9,556枚	136.5%	100人	104人	104.0%	H26	7,000枚	13,502枚	192.9%	100人	80人	80.0%	H27	13,000枚	18,834枚	144.9%	70人	64人	91.4%
区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延人数		達成率																																		
	目標値	実績等		目標値	実績等																																			
H25	7,000枚	9,556枚	136.5%	100人	104人	104.0%																																		
H26	7,000枚	13,502枚	192.9%	100人	80人	80.0%																																		
H27	13,000枚	18,834枚	144.9%	70人	64人	91.4%																																		
成果に係る評価	被災等に伴う不安、うつ状態、ストレス等の市民の心の健康状態を考慮し、幅広い年代を対象に医療機関や公共施設等に心の相談機関を掲載したチラシを配布し周知を図る。また、心のケアを実施している関係機関と連携しながら切れ目のない支援体制を整えていく必要がある。																																							
(単位:円)																																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	1,902,000		1,875,445		1,243,111			632,334																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																			
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																			
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																			
実施計画掲載ページ	P53		中 事業	医療対策費																																																						
事業コード	004-002-002-00052	事業名	休日等急患診療対策事業																																																							
目的及び事業内容	市内診療所が休診となる日曜日、休日(年末年始・川開き・お盆含む)における救急患者の診療体制を確立し、市民の急病に対する不安を解消するため、石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と委託契約を結び、一次救急医療体制の確保を図る。 診療科目:内科・外科・小児科・産婦人科・歯科																																																									
取組実績	<p>実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>診療科目</th> <th>診療時間</th> <th>診療所数</th> <th>開設延日数</th> <th>開設延診療所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td rowspan="4">午前9時～午後5時</td> <td>20か所</td> <td>76日</td> <td>76か所</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>12か所</td> <td>71日</td> <td>71か所</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>6か所</td> <td>74日</td> <td>74か所</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>7か所</td> <td>57日</td> <td>57か所</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>午前9時～午後5時</td> <td>24か所</td> <td>66日</td> <td>132か所</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>午前9時～午後5時</td> <td>43か所</td> <td>74日</td> <td>148か所</td> </tr> </tbody> </table>								区分		診療科目	診療時間	診療所数	開設延日数	開設延診療所数	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	20か所	76日	76か所	外科	12か所	71日	71か所	小児科	6か所	74日	74か所	産婦人科	7か所	57日	57か所	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	24か所	66日	132か所	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	43か所	74日	148か所										
区分		診療科目	診療時間	診療所数	開設延日数	開設延診療所数																																																				
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	20か所	76日	76か所																																																				
		外科		12か所	71日	71か所																																																				
		小児科		6か所	74日	74か所																																																				
		産婦人科		7か所	57日	57か所																																																				
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	24か所	66日	132か所																																																				
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	43か所	74日	148か所																																																				
成果	<p>石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と連携し、休日における充実した体制のもと市民の急病に対する不安を解消し一次救急医療体制の確保を図ることができた。</p> <p>対前年度の増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">診療科目</th> <th colspan="2">患者数(人)</th> <th rowspan="2">増減(人)</th> <th rowspan="2">増減(%)</th> </tr> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td>5,261人</td> <td>4,582人</td> <td>△ 679人</td> <td>△ 12.9%</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>2,147人</td> <td>2,102人</td> <td>△ 45人</td> <td>△ 2.1%</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>6,047人</td> <td>5,788人</td> <td>△ 259人</td> <td>△ 4.3%</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>354人</td> <td>232人</td> <td>△ 122人</td> <td>△ 34.5%</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>3,214人</td> <td>2,912人</td> <td>△ 302人</td> <td>△ 9.4%</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>858人</td> <td>834人</td> <td>△ 24人</td> <td>△ 2.8%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>17,881人</td> <td>16,450人</td> <td>△ 1,431人</td> <td>△ 8.0%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)	H26	H27	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	5,261人	4,582人	△ 679人	△ 12.9%	外科	2,147人	2,102人	△ 45人	△ 2.1%	小児科	6,047人	5,788人	△ 259人	△ 4.3%	産婦人科	354人	232人	△ 122人	△ 34.5%	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	3,214人	2,912人	△ 302人	△ 9.4%	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	858人	834人	△ 24人	△ 2.8%	合計		17,881人	16,450人	△ 1,431人	△ 8.0%
区分	診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)																																																					
		H26	H27																																																							
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	5,261人	4,582人	△ 679人	△ 12.9%																																																				
		外科	2,147人	2,102人	△ 45人	△ 2.1%																																																				
		小児科	6,047人	5,788人	△ 259人	△ 4.3%																																																				
		産婦人科	354人	232人	△ 122人	△ 34.5%																																																				
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	3,214人	2,912人	△ 302人	△ 9.4%																																																				
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	858人	834人	△ 24人	△ 2.8%																																																				
合計		17,881人	16,450人	△ 1,431人	△ 8.0%																																																					
成果に係る評価	医師会との連携のもと日曜日、休日及び年末年始等の市民に対する一次救急医療の確保が図られているが、引き続き安心して暮らせる医療体制の構築を継続していく必要がある。																																																									
(単位:円)																																																										
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																					
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
	44,962,000		43,241,690					43,241,690																																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()	
実施計画掲載ページ	P 53		中 事 業	医療対策費				
事業コード	004-002-002-00051	事業名	病院群輪番制病院運営事業					
目的及び事業内容	石巻医療圏（2市1町）内の休日又は夜間における二次救急医療の確保を図るため、事業を実施した6医療機関に対し補助金を支出する。							
取組実績	2市1町と石巻赤十字病院、石巻市立牡鹿病院、女川町地域医療センター、斎藤病院、真壁病院、仙石病院で締結した「石巻地域医療圏の休日又は夜間における救急医療に関する協定書」に基づき実施した。							
	(1) 各病院における当番実施日数及び患者受入状況							
		石巻赤十字病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	斎藤病院	真壁病院	仙石病院	計
	当番実施日数	436日	129日	141日	174日	158日	270日	1,308日
	患者受入数	25,968人	620人	270人	381人	493人	1,664人	29,396人
	(うち2市1町住民)	19,337人	607人	250人	366人	465人	1,461人	22,486人
(うち石巻市民)	15,782人	607人	68人	331人	87人	969人	17,844人	
1日当たり患者数	59.6人	4.8人	1.9人	2.2人	3.1人	6.2人	22.5人	
(2) 補助金交付内訳 (単位：円)								
	石巻赤十字病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	斎藤病院	真壁病院	仙石病院	計	
補助金	26,404,160	7,812,240	8,538,960	10,537,440	9,568,480	16,351,200	79,212,480	
成 果	休日又は夜間における二次救急医療施設の受け入れ態勢が確保された。							
	対前年度の増減							
		H26	H27	増減	増減率(%)			
	患者受入数	31,609人	29,396人	△ 2,213人	△ 7.0%			
	(うち2市1町住民)	24,558人	22,486人	△ 2,072人	△ 8.4%			
(うち石巻市民)	19,194人	17,844人	△ 1,350人	△ 7.0%				
1日当たり患者数	24.2人	22.5人	△ 1.7人	△ 7.0%				
成果に係る評価	休日又は夜間において、市民に対する二次救急医療の確保が図られており、今後も引き続き安心して暮らせる医療体制の構築を図っていく必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	79,213,000	79,212,480				79,212,480		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()	
実施計画掲載ページ	P 53、54		中 事 業	医療対策費				
事業コード	004-002-002-00054 004-002-002-00615	事業名	石巻赤十字病院新築移転に係る補助金交付事業 石巻赤十字病院救命救急センター等運営費助成事業					
目的及び事業内容	石巻医療圏における高次救急医療体制を確保するため、石巻赤十字病院に対し、その運営に要する経費の一部を助成する。 1 石巻赤十字病院移転にかかる補助金交付事業 平成18年度の石巻赤十字病院の蛇田西道下地区移転新築事業に際し、915,287千円を平成18年度から平成27年度までの10年間で分割交付する。 2 石巻赤十字病院救命救急センター運営費等助成事業 石巻赤十字病院に設置された救命救急センター等に対し、石巻市、登米市、東松島市、女川町及び南三陸町が、その運営に要する経費の一部を助成する。							
取組実績	1 石巻赤十字病院移転にかかる補助金交付事業 平成27年度補助金額 91,535千円（平成27年度で交付終了）							
	2 石巻赤十字病院救命救急センター等運営費助成事業 (1) 石巻赤十字病院救命救急センター運営費助成事業 平成27年度石巻市民救急患者受入数 20,425人 平成27年度補助金額 81,724千円 (2) 石巻赤十字病院感染症病床運営費助成事業 平成27年度補助金額 12,384千円 (3) 石巻赤十字病院小児医療病床運営費助成事業 平成27年度補助金額 11,479千円							
成 果	石巻赤十字病院に対し、その運営に要する経費を助成することにより、本市の高次救急医療を担う中核的病院の継続的な運営が図られるとともに、救急患者に対し高次救急医療への迅速な対応により、市民の急病に対する精神的安心感の醸成に繋がっている。							
	救急患者延数							
	市町村名	救急患者延数		増減数	増減率			
		H26	H27					
	石巻市	21,185人	20,425人	△ 760人	△ 3.6%			
登米市	3,949人	3,979人	30人	0.8%				
東松島市	4,280人	4,073人	△ 207人	△ 4.8%				
女川町	647人	650人	3人	0.5%				
南三陸町	809人	737人	△ 72人	△ 8.9%				
小 計	30,870人	29,864人	△ 1,006人	△ 3.3%				
その他	3,229人	3,126人	△ 103人	△ 3.2%				
合 計	34,099人	32,990人	△ 1,109人	△ 3.3%				
成果に係る評価	本市の高次救急医療を担う中核的病院の継続的な運営が図られるとともに、石巻・登米・気仙沼医療圏における高次救急医療体制が確保されることにより、市民の急病に対する精神的安心感の醸成に繋がっていることから、事業を継続する必要がある。（石巻赤十字病院移転にかかる補助金交付事業は平成27年度で終了となる。）							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	198,486,000	197,122,000				197,122,000		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																							
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																							
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																							
実施計画掲載ページ	P47		中 事業	母子保健事業費																																																										
事業コード	004-002-001-00055		事業名	乳児一般健康診査事業																																																										
目的及び事業内容	乳児の疾病の早期発見、早期治療を促進するとともに、乳児の健康の保持増進を図るため、乳児一般健康診査を実施する。																																																													
取組実績	<p>母子健康手帳交付と同時に受診票を交付し、生後2か月及び8か月に、委託医療機関（小児科）で無料健診を実施した。健診の結果により、経過観察等のフォローが必要な乳児については、乳幼児健康診査や保健師による家庭訪問等の、継続支援に結び付けた。</p> <p>1 2か月児健康診査</p> <p>(1) 内容</p> <p>ア 身長、体重測定</p> <p>イ 発達・2か月児に到達している発達段階のチェック（追視、表情等）</p> <p>ウ 身体所見・疾病の有無等</p> <p>エ 保健指導・栄養、日常生活の指導、予防接種の受け方等</p> <p>オ 先天性股関節脱臼スクリーニング・先天性股関節脱臼の発見</p> <p>先天性股関節脱臼の疑いのある児については、専門医である整形外科医に紹介する</p> <p>2 8か月児健康診査</p> <p>(1) 内容</p> <p>ア 身長、体重測定</p> <p>イ 発達・8か月児に到達している発達段階のチェック（おすわり、人見知りの有無等）</p> <p>ウ 身体所見・疾病の有無等</p> <p>エ 保健指導・栄養、日常生活の指導、事故防止等</p>																																																													
成果	2か月児健康診査は受診率95%を超えている。8か月児健康診査受診率は増加傾向であったが、27年度は減少した。																																																													
	<p>1 2か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>交付数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,045件</td> <td>1,008人</td> <td>90.0%</td> <td>96.5%</td> <td>107.2%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,097件</td> <td>932人</td> <td>95.0%</td> <td>85.0%</td> <td>89.5%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,017件</td> <td>974人</td> <td>92.0%</td> <td>95.8%</td> <td>104.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 8か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>交付数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,100件</td> <td>829人</td> <td>90.0%</td> <td>75.4%</td> <td>83.8%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,153件</td> <td>916人</td> <td>95.0%</td> <td>79.4%</td> <td>83.6%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,095件</td> <td>821人</td> <td>92.0%</td> <td>75.0%</td> <td>81.5%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	受診者数		受診率		達成率	交付数	受診者数	目標値	実績	H25	1,045件	1,008人	90.0%	96.5%	107.2%	H26	1,097件	932人	95.0%	85.0%	89.5%	H27	1,017件	974人	92.0%	95.8%	104.1%	区分	受診者数		受診率		達成率	交付数	受診者数	目標値	実績	H25	1,100件	829人	90.0%	75.4%	83.8%	H26	1,153件	916人	95.0%	79.4%	83.6%	H27	1,095件	821人	92.0%	75.0%
区分	受診者数		受診率		達成率																																																									
	交付数	受診者数	目標値	実績																																																										
H25	1,045件	1,008人	90.0%	96.5%	107.2%																																																									
H26	1,097件	932人	95.0%	85.0%	89.5%																																																									
H27	1,017件	974人	92.0%	95.8%	104.1%																																																									
区分	受診者数		受診率		達成率																																																									
	交付数	受診者数	目標値	実績																																																										
H25	1,100件	829人	90.0%	75.4%	83.8%																																																									
H26	1,153件	916人	95.0%	79.4%	83.6%																																																									
H27	1,095件	821人	92.0%	75.0%	81.5%																																																									
成果に係る評価	<p>乳児の健康の保持増進を図るため、乳児一般健康診査事業の実施により、乳児の疾病の早期発見、早期治療に効果が見られているため、事業を継続する必要がある。</p> <p>8か月児健康診査においては、受診率が減少しているため、3~4か月児健康診査等において、受診を勧め、受診率向上に努める。</p>																																																													
(単位：円)																																																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																											
	11,416,000	10,245,860	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																								
						1,720,000	8,525,860																																																							

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																													
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																													
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																													
実施計画掲載ページ	P47		中 事業	母子保健事業費																																																																
事業コード	004-002-001-00056		事業名	妊婦健康診査事業																																																																
目的及び事業内容	妊娠中の異常の早期発見、早期治療等を図り、安心安全なお産ができるよう、妊婦健康診査の費用を14回を上限として助成する。																																																																			
取組実績	<p>委託医療機関で、妊婦健康診査を受診するための妊婦健康診査受診票（助成券）を、母子健康手帳交付時に14回分交付した。</p> <p>里帰り等で委託医療機関以外の医療機関を受診した場合は、妊婦健康診査に要した費用のうち委託料と同額を上限として償還払いにより助成した。</p> <p>1 妊婦健康診査の助成を実施した人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受診者計</th> <th>受診票利用者数</th> <th>償還払い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,985人</td> <td>11,673人</td> <td>312人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 1回あたりの妊娠に係る助成額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> <th>5回目</th> <th>6回目</th> <th>7回目</th> <th>8回目</th> <th>9回目</th> <th>10回目</th> <th>11回目</th> <th>12回目</th> <th>13回目</th> <th>14回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>望ましい受診期間</td> <td>初回</td> <td>12週~15週</td> <td>16週~19週</td> <td>20週~23週</td> <td>24週~25週</td> <td>26週~27週</td> <td>28週~29週</td> <td>30週~31週</td> <td>32週~33週</td> <td>34週~35週</td> <td>36週</td> <td>37週</td> <td>38週</td> <td>39週</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>22,790円</td> <td colspan="6">6,000円×9回</td> <td colspan="6">8,000円×4回</td> </tr> </tbody> </table>							受診者計	受診票利用者数	償還払い	11,985人	11,673人	312人		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	望ましい受診期間	初回	12週~15週	16週~19週	20週~23週	24週~25週	26週~27週	28週~29週	30週~31週	32週~33週	34週~35週	36週	37週	38週	39週	助成金額	22,790円	6,000円×9回						8,000円×4回																
受診者計	受診票利用者数	償還払い																																																																		
11,985人	11,673人	312人																																																																		
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目																																																						
望ましい受診期間	初回	12週~15週	16週~19週	20週~23週	24週~25週	26週~27週	28週~29週	30週~31週	32週~33週	34週~35週	36週	37週	38週	39週																																																						
助成金額	22,790円	6,000円×9回						8,000円×4回																																																												
成果	1 妊婦健診助成券交付数のうちの初回妊婦健康診査受診率 (備考)																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">受診票交付数</th> <th rowspan="2">初回受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">受診者内訳</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>受診票利用</th> <th>償還払い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,083人</td> <td>990人</td> <td>98.0%</td> <td>91.4%</td> <td>93.3%</td> <td>987人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,132人</td> <td>1,029人</td> <td>98.0%</td> <td>90.9%</td> <td>92.8%</td> <td>1,020人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,034人</td> <td>970人</td> <td>98.0%</td> <td>93.8%</td> <td>95.7%</td> <td>966人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 妊娠11週以内に妊娠届出をした者の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">届出数</th> <th rowspan="2">満11週以内</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,001人</td> <td>866人</td> <td>90.0%</td> <td>86.5%</td> <td>96.1%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,056人</td> <td>927人</td> <td>90.0%</td> <td>87.8%</td> <td>97.6%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>963人</td> <td>847人</td> <td>90.0%</td> <td>88.0%</td> <td>97.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 受診票交付数 = 妊娠届出数 + 転入された妊婦数</p>							区分	受診票交付数	初回受診者	受診率		達成率	受診者内訳		目標値	実績	受診票利用	償還払い	H25	1,083人	990人	98.0%	91.4%	93.3%	987人	3人	H26	1,132人	1,029人	98.0%	90.9%	92.8%	1,020人	9人	H27	1,034人	970人	98.0%	93.8%	95.7%	966人	4人	区分	届出数	満11週以内	受診率		達成率	目標値	実績	H25	1,001人	866人	90.0%	86.5%	96.1%	H26	1,056人	927人	90.0%	87.8%	97.6%	H27	963人	847人	90.0%	88.0%
区分	受診票交付数	初回受診者	受診率		達成率	受診者内訳																																																														
			目標値	実績		受診票利用	償還払い																																																													
H25	1,083人	990人	98.0%	91.4%	93.3%	987人	3人																																																													
H26	1,132人	1,029人	98.0%	90.9%	92.8%	1,020人	9人																																																													
H27	1,034人	970人	98.0%	93.8%	95.7%	966人	4人																																																													
区分	届出数	満11週以内	受診率		達成率																																																															
			目標値	実績																																																																
H25	1,001人	866人	90.0%	86.5%	96.1%																																																															
H26	1,056人	927人	90.0%	87.8%	97.6%																																																															
H27	963人	847人	90.0%	88.0%	97.8%																																																															
成果に係る評価	<p>妊婦の健康の保持増進のため、妊婦健康診査事業を実施し、安心安全なお産ができるよう支援できたので事業を継続する必要がある。</p> <p>妊娠11週以内の妊娠届出が年々増加しており、妊娠初期から必要な検査を受けられる妊婦が増えていく。引き続き早期に妊婦健康診査が受診できるよう周知に努めていく。</p>																																																																			
(単位：円)																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																	
	104,489,130	93,494,436	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
						15,530,000	77,964,436																																																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																																															
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																																															
実施計画掲載ページ	P52		中 事 業	母子保健事業費																																																																																																																		
事業コード	004-002-001-00614		事 業 名	養育医療費給付事業																																																																																																																		
目的及び事業内容	宮城県からの権限移譲により、平成25年4月1日から市町村が事業主体となっている。養育医療とは、医療を必要とする未熟児（1.出生児体重が2,000グラム以下の者または2.生活力が特に薄弱であって規定の症状を示す者）に対し指定医療機関において必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健全な育成を目的とする。																																																																																																																					
取組実績	医療を必要とする未熟児に対し、適切な養育医療が受けられるよう措置費の給付を行った。																																																																																																																					
	1 平成27年度未熟児養育医療費給付等実績				2 出生体重別養育医療券交付状況																																																																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実人数 (人)</th> <th>件数 (件)</th> <th>入院(日) 給付(回) 延日数</th> <th>給付金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 療 費</td> <td>27</td> <td>70</td> <td>1,354 日</td> <td>5,733,386</td> </tr> <tr> <td> 保険適用者</td> <td>27</td> <td>70</td> <td>1,354 日</td> <td>5,733,386</td> </tr> <tr> <td> 健保・共済</td> <td>24</td> <td>59</td> <td>1,164 日</td> <td>4,806,979</td> </tr> <tr> <td> 国保</td> <td>3</td> <td>11</td> <td>190 日</td> <td>926,407</td> </tr> <tr> <td> 生保等無保険者</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0 日</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>食 事 療 養 費</td> <td>22</td> <td>54</td> <td>2,089 回</td> <td>543,140</td> </tr> <tr> <td> 保険適用者</td> <td>22</td> <td>54</td> <td>2,089 回</td> <td>543,140</td> </tr> <tr> <td> 生保等無保険者</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0 回</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6,276,526</td> </tr> <tr> <td> 保険適用者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6,276,526</td> </tr> <tr> <td> 生保等無保険者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>移送費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 給付(回) 延日数	給付金額 (円)	医 療 費	27	70	1,354 日	5,733,386	保険適用者	27	70	1,354 日	5,733,386	健保・共済	24	59	1,164 日	4,806,979	国保	3	11	190 日	926,407	生保等無保険者	0	0	0 日	0	食 事 療 養 費	22	54	2,089 回	543,140	保険適用者	22	54	2,089 回	543,140	生保等無保険者	0	0	0 回	0	合 計				6,276,526	保険適用者				6,276,526	生保等無保険者				0	移送費	0	0		0	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">出生体重別 (初回のみ集計)</th> <th colspan="3">体 重</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000g以下</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>1,001g～1,500g</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>1,501g～1,801g</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>1,801g～2,000g</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2,001g～2,300g</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2,301g～2,500g</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2,501g以上</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>29</td> <td>31</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>初 回</td> <td>29</td> <td>31</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>継 続</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>32</td> <td>31</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>	出生体重別 (初回のみ集計)	体 重			H25	H26	H27	1,000g以下	6	3	3	1,001g～1,500g	8	5	3	1,501g～1,801g	7	4	6	1,801g～2,000g	5	9	10	2,001g～2,300g	3	6	1	2,301g～2,500g	0	3	0	2,501g以上	0	1	0	合 計	29	31	23	初 回	29	31	23	継 続	3	0	4	合 計	32	31	27
区 分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 給付(回) 延日数	給付金額 (円)																																																																																																																		
医 療 費	27	70	1,354 日	5,733,386																																																																																																																		
保険適用者	27	70	1,354 日	5,733,386																																																																																																																		
健保・共済	24	59	1,164 日	4,806,979																																																																																																																		
国保	3	11	190 日	926,407																																																																																																																		
生保等無保険者	0	0	0 日	0																																																																																																																		
食 事 療 養 費	22	54	2,089 回	543,140																																																																																																																		
保険適用者	22	54	2,089 回	543,140																																																																																																																		
生保等無保険者	0	0	0 回	0																																																																																																																		
合 計				6,276,526																																																																																																																		
保険適用者				6,276,526																																																																																																																		
生保等無保険者				0																																																																																																																		
移送費	0	0		0																																																																																																																		
出生体重別 (初回のみ集計)	体 重																																																																																																																					
	H25	H26	H27																																																																																																																			
1,000g以下	6	3	3																																																																																																																			
1,001g～1,500g	8	5	3																																																																																																																			
1,501g～1,801g	7	4	6																																																																																																																			
1,801g～2,000g	5	9	10																																																																																																																			
2,001g～2,300g	3	6	1																																																																																																																			
2,301g～2,500g	0	3	0																																																																																																																			
2,501g以上	0	1	0																																																																																																																			
合 計	29	31	23																																																																																																																			
初 回	29	31	23																																																																																																																			
継 続	3	0	4																																																																																																																			
合 計	32	31	27																																																																																																																			
成 果	<p>身体の発育が未熟なまま出生した乳児に対し、正常児が出生時に有する諸機能を得られるまで適切な医療が受けられるよう、養育医療費の給付を行うことができた。</p>																																																																																																																					
成果に係る評価	<p>医療を必要とする未熟児に対し、養育医療費の給付を行うことにより、家族の不安を少しでも取り除く手助けとなり、乳児の健全な育成に寄与することができた。</p>																																																																																																																					
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																
	21,993,574	6,279,873	3,629,004		1,441,370	1,209,499																																																																																																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																					
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																					
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																					
実施計画掲載ページ	P47		中 事 業	母子保健事業費																																																								
事業コード	004-002-001-00057		事 業 名	新生児訪問事業（乳児全戸訪問事業）																																																								
目的及び事業内容	保健師及び助産師が家庭訪問を実施し、産後うつ病の早期発見とともに、乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、必要な保健指導を行う。平成25年度より、未熟児訪問を合わせて実施している。																																																											
取組実績	産婦及び生後4か月までの乳児を対象とし、保健師及び助産師が家庭訪問を実施した。家庭訪問の結果、支援や経過観察が必要な乳児や産婦に対しては、再訪問等を実施し、継続支援を行った。産後、市内の実家で生活する産婦や乳児への家庭訪問も、他市町村からの依頼により実施した。																																																											
	<p>1 乳児について</p> <p>(1) これまでの経過の聞き取り：出生時体重や状況、受診状況</p> <p>(2) 現状の聞き取り、観察と指導</p> <p>ア 身体状況・体重と1日増加量、便通、睡眠、皮膚の状況 臍の状況、股関節の状態等</p> <p>イ 発達状況・筋緊張、追視等発達の確認</p> <p>ウ 栄養状態・哺乳量や哺乳力、嘔吐の有無等</p> <p>2 産婦について</p> <p>(1) これまでの経過の聞き取り：妊娠中及び分娩時の状況、既往歴や受診状況</p> <p>(2) 現状の聞き取りと観察</p> <p>ア 身体状況・血圧測定の実施、体調や治療状況の確認</p> <p>イ 精神状態・産後うつ病の早期発見のため、エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）を用いた。睡眠や食欲の確認。</p> <p>ウ サポート体制の確認・家族状況や支援の有無</p>																																																											
成 果	家庭訪問したことにより、乳児や産婦の健康の保持が図られた。																																																											
	<p>1 新生児訪問件数及び訪問実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">訪問件数</th> <th colspan="3">訪問実施率</th> </tr> <tr> <th>対象数</th> <th>実施件数</th> <th>目標値</th> <th>実施率</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,053人</td> <td>1,026件</td> <td>95.0%</td> <td>97.4%</td> <td>102.5%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>970人</td> <td>919件</td> <td>98.0%</td> <td>94.7%</td> <td>96.6%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,088人</td> <td>1,065件</td> <td>98.0%</td> <td>97.9%</td> <td>99.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象数＝出生数－他市町村への依頼（他機関含む）＋他市町村からの依頼</p> <p>2 エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）実施数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>産婦訪問数</th> <th>実施数</th> <th>実施率</th> <th>ハイリスク者数</th> <th>出現率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,012人</td> <td>1,012人</td> <td>100.0%</td> <td>199人</td> <td>19.7%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>913人</td> <td>911人</td> <td>99.8%</td> <td>186人</td> <td>20.4%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,064人</td> <td>1,061人</td> <td>99.7%</td> <td>247人</td> <td>23.3%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	訪問件数		訪問実施率			対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率	H25	1,053人	1,026件	95.0%	97.4%	102.5%	H26	970人	919件	98.0%	94.7%	96.6%	H27	1,088人	1,065件	98.0%	97.9%	99.9%	区分	産婦訪問数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率	H25	1,012人	1,012人	100.0%	199人	19.7%	H26	913人	911人	99.8%	186人	20.4%	H27	1,064人	1,061人	99.7%	247人
区分	訪問件数		訪問実施率																																																									
	対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率																																																							
H25	1,053人	1,026件	95.0%	97.4%	102.5%																																																							
H26	970人	919件	98.0%	94.7%	96.6%																																																							
H27	1,088人	1,065件	98.0%	97.9%	99.9%																																																							
区分	産婦訪問数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率																																																							
H25	1,012人	1,012人	100.0%	199人	19.7%																																																							
H26	913人	911人	99.8%	186人	20.4%																																																							
H27	1,064人	1,061人	99.7%	247人	23.3%																																																							
成果に係る評価	<p>乳児及び産婦の健康の保持を図るために、新生児訪問事業（乳児全戸訪問事業）を実施し、乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、必要な保健指導を行うことができたので、事業を継続する必要がある。</p> <p>エジンバラ産後うつ病質問票を用いて、産後うつ病の早期発見に努めている。支援が必要な産婦や乳児に対しては再訪問を実施し、継続的な支援を実施している。</p> <p>※エジンバラ産後うつ病質問票…母親による自己記入式質問票で、産後うつ病をスクリーニングするもの。</p>																																																											
予算の執行状況	(単位：円)																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
	4,730,535	4,468,646	2,978,000		750,000	740,646																																																						

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 52		中 事 業	保健衛生普及費			
事業コード		004-002-001-00857		事 業 名	食育推進事業			
目的及び事業内容		平成26年3月に策定した「第2期石巻市食育推進計画」の基本理念である「石巻の『すこやかな体と心を育む豊かな食』を未来へつなごう」を実現するため、食育推進事業を実施する。						
取組実績		<p>食育推進事業として以下の取組みを実施した。</p> <p>1 石巻市食育推進会議 2回（6月25日、2月4日）開催 各団体の食育推進事業、特に連携してできる事業について審議した。</p> <p>2 石巻市食育推進庁内検討会議ワーキングチーム会議 2回（6月1日、1月22日）開催 各関係部署の食育推進事業で、連携してできる事業について審議した。</p> <p>3 食育推進普及事業（抜粋） (1) 石巻市民食育健康フェスティバルを10月4日（日）に開催した。 ア ミニ講演会「メタボ予防」 講師：松本秀子氏他 イ 関係団体からのブース参加で食育を啓発：地域食材や郷土料理の試食及び展示、健康相談等 (2) 連携してすすめる食育イベント「おいしく食べてげんきっこ」を開催した。 ア エプロンシアター・紙芝居 イ 郷土料理や旬の食材を使った調理実習等</p>						
成 果		<p>1 各関係団体、関係部署間で、連携した食育推進事業が実施できた。</p> <p>2 石巻市民食育健康フェスティバルの実施により、食への関心が高まり食育の普及啓発が図られた。</p> <p>3 地場産品の活用により、食が身近に感じられ、食に対する理解が深まった。</p>						
成果に係る評価		食育推進事業は、子どもから大人まで全ての市民がすこやかな体と心を育み、また、地場産品の活用、食文化の継承を目指していることから継続する必要がある。 今後は、メタボや子どもの肥満も多い現状から、重点項目である食習慣と健康についても推進に努めていく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	224,490		140,725					140,725

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																	
実施計画掲載ページ		P 54		中 事 業	医療対策費																																																			
事業コード		004-002-002-00071		事 業 名	網小医院運営費補助事業																																																			
目的及び事業内容		網小医院における医師等医療従事者の確保対策として、3千万円を上限に補助し、離島である網地島住民の医療体制を保持する。																																																						
取組実績		<p>網小医院に対し、その運営に要する経費の一部を助成した。</p> <p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科</td> </tr> <tr> <td>診 療 日</td> <td>診 療 時 間</td> </tr> <tr> <td>水・木・金・土・日曜日</td> <td>10:00 ～ 13:00</td> </tr> <tr> <td>月曜日・火曜日及び祝日</td> <td>休診</td> </tr> <tr> <td>歯科 月2回（第2・4日曜日）</td> <td>8：30～13：30</td> </tr> </table> <p>2 診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中の医療従事者 医師1名、看護師2名 ・網小医院全体の医療従事者等 医師7名（常勤1名、非常勤6名）、歯科医師4名（非常勤）、看護師6名（常勤4名、非常勤2名）、歯科技工士2名（非常勤）、事務員3名 							内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科		診 療 日	診 療 時 間	水・木・金・土・日曜日	10:00 ～ 13:00	月曜日・火曜日及び祝日	休診	歯科 月2回（第2・4日曜日）	8：30～13：30																																						
内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科																																																								
診 療 日	診 療 時 間																																																							
水・木・金・土・日曜日	10:00 ～ 13:00																																																							
月曜日・火曜日及び祝日	休診																																																							
歯科 月2回（第2・4日曜日）	8：30～13：30																																																							
成 果		<p>網小医院に対し、その運営費の一部を助成したことにより、離島である網地島住民の医療体制が保持された。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主な指標項目</th> <th colspan="2">H25</th> <th colspan="2">H26</th> <th colspan="2">H27</th> </tr> <tr> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>243日</td> <td>13日</td> <td>246日</td> <td>18日</td> <td>242日</td> <td>16日</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>4,929人</td> <td>136人</td> <td>4,189人</td> <td>159人</td> <td>3,860人</td> <td>101人</td> </tr> <tr> <td>訪問診療者数</td> <td>165人</td> <td>—</td> <td>126人</td> <td>—</td> <td>51人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>往診者数</td> <td>15人</td> <td>—</td> <td>7人</td> <td>—</td> <td>11人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数</td> <td>20.3人</td> <td>10.5人</td> <td>17.0人</td> <td>8.8人</td> <td>16.0人</td> <td>6.3人</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H25		H26		H27		医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科	診療日数	243日	13日	246日	18日	242日	16日	外来患者数	4,929人	136人	4,189人	159人	3,860人	101人	訪問診療者数	165人	—	126人	—	51人	—	往診者数	15人	—	7人	—	11人	—	1日当たり外来患者数	20.3人	10.5人	17.0人	8.8人	16.0人	6.3人
主な指標項目	H25		H26		H27																																																			
	医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科																																																		
診療日数	243日	13日	246日	18日	242日	16日																																																		
外来患者数	4,929人	136人	4,189人	159人	3,860人	101人																																																		
訪問診療者数	165人	—	126人	—	51人	—																																																		
往診者数	15人	—	7人	—	11人	—																																																		
1日当たり外来患者数	20.3人	10.5人	17.0人	8.8人	16.0人	6.3人																																																		
成果に係る評価		網小医院への支援を継続することで、医師等医療従事者の安定的な確保や離島における医療体制の充実に寄与でき、人口減少と高齢化率が高い網地島において地区住民等が安心して暮らせる。																																																						
(単位：円)																																																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																
	30,000,000		30,000,000			30,000,000																																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																														
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																														
実施計画掲載ページ		P 48		中 事 業	感染症予防事業費																																
事業コード	004-002-001-00058		事業名	結核検診事業																																	
目的及び事業内容																																					
結核のまん延を防止するため、65歳以上の市民に対し、胸部エックス線検査を実施する。																																					
取組実績																																					
65歳以上の方を対象に定期的に結核健診を行うことにより結核の早期発見、早期治療を行い、健康上の問題なく日常生活を過ごせるよう推進する。																																					
1 65歳以上の方を対象者に、受診票を送付し検診を実施 本庁地区は石巻市医師会に委託し、総合支所は検診団体に委託し移動バスにて検診を実施した。																																					
2 胸部エックス線撮影したフィルムは、認定医による二重読影を行った。																																					
3 精密検査該当者について、本庁地区においては、石巻市医師会を会場として二次検診を実施した。 一次検診及び二次検診での要受診者については、医療機関を受診するように促すとともに、急を要する方については、保健師が結果通知とフィルムを持って訪問し受診指導を行った。各総合支所においては、二次検診として再度、精密検査日を調整し、エックス線直接撮影及び診察を行った。																																					
4 受診しやすい会場の確保 本庁地区においては、保健区ごとに住民が健診会場に足を運びやすくするため120か所を超える会場の確保調整を行った。また、総合支所においても、地域の保健センターや集会所を確保した。																																					
5 市報により健診の時期や場所の周知に取り組んだ。																																					
成果																																					
結核の早期発見が図られ、感染予防に寄与した。																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">エックス線撮影受診者</th> <th rowspan="2">精密検査受診者</th> <th colspan="3">精密検査結果</th> <th colspan="2">受診結果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>経過観察</th> <th>要受診</th> <th>結核</th> <th>結核の疑い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>17,959人</td> <td>434人</td> <td>53人</td> <td>295人</td> <td>86人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>17,311人</td> <td>227人</td> <td>63人</td> <td>106人</td> <td>58人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>									区分	エックス線撮影受診者	精密検査受診者	精密検査結果			受診結果		異常なし	経過観察	要受診	結核	結核の疑い	H26	17,959人	434人	53人	295人	86人	0人	0人	H27	17,311人	227人	63人	106人	58人	0人	0人
区分	エックス線撮影受診者	精密検査受診者	精密検査結果			受診結果																															
			異常なし	経過観察	要受診	結核	結核の疑い																														
H26	17,959人	434人	53人	295人	86人	0人	0人																														
H27	17,311人	227人	63人	106人	58人	0人	0人																														
成果に係る評価																																					
近年、全国的に結核の集団感染が増加傾向にある。結核の重症化や周囲への感染拡大を防ぐため、今後も検診の必要性を周知し、受診拡充を継続して行う。 また、検診時間、検診場所及び検診内容を、わかりやすく知らせる工夫をしなければならない。																																					
(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	38,864,912	38,730,510				38,730,510																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																							
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																							
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																							
実施計画掲載ページ		P 48		中 事 業	予防接種費																																									
事業コード	004-002-001-00059		事業名	各種予防接種事業																																										
目的及び事業内容																																														
四種混合、三種混合、二種混合、麻しん・風しん混合、麻しん、風しん、BCG、ポリオ、インフルエンザ、日本脳炎、肺炎球菌、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘及びおたふくかぜの予防接種を行い、感染症の発生を防止する。																																														
取組実績																																														
適切な予防接種をされるよう母子手帳交付時や乳児健診時に保健師による指導を行った。 また、生後2か月を迎える保護者に対しては、予防接種時期の通知をするなど予防接種の必要性について、周知を図った。平成26年10月1日からは、水痘予防接種及び高齢者の肺炎球菌が定期接種となり、子どもと高齢者の健康をより維持することができた。																																														
成果																																														
乳幼児及び児童への接種により、感染症予防が図られたとともに、高齢者へのインフルエンザの罹患予防対策により、肺炎の併発、重症化、死亡等の防止に寄与した。																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">期別</th> <th colspan="3">初 回</th> <th rowspan="2">追 加</th> <th rowspan="2">接種延人数</th> </tr> <tr> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>第3回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>百日ぜき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ(四混)</td> <td>1期</td> <td>1,046人</td> <td>1,044人</td> <td>1,063人</td> <td>981人</td> <td>4,134人</td> </tr> <tr> <td>百日ぜき、ジフテリア、破傷風(三混)</td> <td>1期</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>ジフテリア・破傷風(二混)</td> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>845人</td> </tr> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td>1期</td> <td>1人</td> <td>16人</td> <td>26人</td> <td>72人</td> <td>115人</td> </tr> </tbody> </table>									項目	期別	初 回			追 加	接種延人数	第1回	第2回	第3回	百日ぜき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ(四混)	1期	1,046人	1,044人	1,063人	981人	4,134人	百日ぜき、ジフテリア、破傷風(三混)	1期	0人	0人	0人	2人	2人	ジフテリア・破傷風(二混)	2期					845人	不活化ポリオ	1期	1人	16人	26人	72人	115人
項目	期別	初 回			追 加	接種延人数																																								
		第1回	第2回	第3回																																										
百日ぜき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ(四混)	1期	1,046人	1,044人	1,063人	981人	4,134人																																								
百日ぜき、ジフテリア、破傷風(三混)	1期	0人	0人	0人	2人	2人																																								
ジフテリア・破傷風(二混)	2期					845人																																								
不活化ポリオ	1期	1人	16人	26人	72人	115人																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>第3回</th> <th>追加</th> <th>接種延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒブワクチン</td> <td>1,051人</td> <td>1,055人</td> <td>1,036人</td> <td>976人</td> <td>4,118人</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>1,057人</td> <td>1,058人</td> <td>1,037人</td> <td>957人</td> <td>4,109人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td></td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>									項目	第1回	第2回	第3回	追加	接種延人数	ヒブワクチン	1,051人	1,055人	1,036人	976人	4,118人	小児用肺炎球菌	1,057人	1,058人	1,037人	957人	4,109人	子宮頸がん	0人	0人	1人		1人														
項目	第1回	第2回	第3回	追加	接種延人数																																									
ヒブワクチン	1,051人	1,055人	1,036人	976人	4,118人																																									
小児用肺炎球菌	1,057人	1,058人	1,037人	957人	4,109人																																									
子宮頸がん	0人	0人	1人		1人																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">期別</th> <th colspan="2">初回</th> <th rowspan="2">追加</th> <th rowspan="2">接種延人数</th> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">接種人数</th> </tr> <tr> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>BCG</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">日本脳炎</td> <td>1期</td> <td>978人</td> <td>951人</td> <td>999人</td> <td>2,928人</td> <td rowspan="2">BCG</td> <td rowspan="2">1,026人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>578人</td> </tr> </tbody> </table>									項目	期別	初回		追加	接種延人数	項目	接種人数	第1回	第2回	BCG	接種人数	日本脳炎	1期	978人	951人	999人	2,928人	BCG	1,026人	2期				578人													
項目	期別	初回		追加	接種延人数	項目	接種人数																																							
		第1回	第2回					BCG	接種人数																																					
日本脳炎	1期	978人	951人	999人	2,928人	BCG	1,026人																																							
	2期				578人																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>接種人数</th> <th>項目</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水痘</td> <td>1,093人</td> <td>912人</td> <td>2,005人</td> <td rowspan="2">インフルエンザ</td> <td rowspan="2">26,213人</td> </tr> <tr> <td>おたふくかぜ</td> <td></td> <td></td> <td>1,242人</td> </tr> </tbody> </table>									項目	第1回	第2回	接種人数	項目	接種人数	水痘	1,093人	912人	2,005人	インフルエンザ	26,213人	おたふくかぜ			1,242人																						
項目	第1回	第2回	接種人数	項目	接種人数																																									
水痘	1,093人	912人	2,005人	インフルエンザ	26,213人																																									
おたふくかぜ			1,242人																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>期別</th> <th>接種人数</th> <th>項目</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">麻しん・風しん混合</td> <td>1期</td> <td>935人</td> <td rowspan="2">肺炎球菌</td> <td rowspan="2">2,370人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td>915人</td> </tr> </tbody> </table>									項目	期別	接種人数	項目	接種人数	麻しん・風しん混合	1期	935人	肺炎球菌	2,370人	2期	915人																										
項目	期別	接種人数	項目	接種人数																																										
麻しん・風しん混合	1期	935人	肺炎球菌	2,370人																																										
	2期	915人																																												
成果に係る評価																																														
子どもの予防接種は、保護者の責任においてなすべき面が強いため、乳児健診や通知等により、その役割等について積極的に担えるよう働きかけを行った。また、就学前に必要なワクチンの未接種をなくすため、教育委員会で行う就学前の説明会に合わせて、チラシ配布などを実施した。 今後も機会を捉えて、感染症から守るため、保護者への周知及び指導を行い、健康に対する予防対策の必要性を継続して啓発していくことが重要である。																																														
(単位：円)																																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
	427,000,000	371,848,789				371,848,789																																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																											
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																											
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																											
実施計画掲載ページ		P 46		中 事 業	健康増進事業費																													
事業コード		004-002-001-00050		事 業 名	保健推進員育成事業																													
目的及び事業内容		保健推進員が行政と住民の連絡調整役として地域住民の健康の保持増進を推進することができるよう、健康づくりに関する必要な研修を実施する。各種健（検）診の受診啓発等、保健推進員自ら健康問題に関心を向け、必要とされる活動が行えるよう支援する。																																
取組実績		<p>1 地区保健推進員定例会及び研修会の実施（全地区合計；108回、2,428人参加） がんをテーマにした新任者研修会、東北大学の協力による市の健康状況や健康に関する研修会の他、総合支所を含む地区代表者による地域活動についての情報交換会等を実施。また、各地区の状況にあわせて研修会を地区毎に実施。</p> <p>2 健（検）診や心と身体の健康づくり事業等への協力 各種健（検）診等のチラシの配布、受診勧奨。各種健（検）診の一括申し込み書の記入や提出への声掛け、乳幼児健診や各種事業への参加呼びかけ、食育健康フェスティバル等市で実施する事業の啓発と協力を依頼。</p> <p>3 地域の健康づくりに関する活動の実施と支援 市民の健康に関する意識を高めるため、保健推進員が研修会で学んだことを身近な方に伝えるとともに、地域の要望にあわせて町内や地域での健康に関する事業の開催、協力及び参加を依頼。あわせてその活動を支援。</p> <p>平成27年度保健推進員委嘱状況</p> <table border="1"> <tr> <td>地区</td> <td>本庁</td> <td>河北</td> <td>雄勝</td> <td>河南</td> <td>桃生</td> <td>北上</td> <td>牡鹿</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>委嘱数</td> <td>228人</td> <td>43人</td> <td>12人</td> <td>37人</td> <td>26人</td> <td>19人</td> <td>18人</td> <td>383人</td> </tr> </table>							地区	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計	委嘱数	228人	43人	12人	37人	26人	19人	18人	383人								
地区	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計																										
委嘱数	228人	43人	12人	37人	26人	19人	18人	383人																										
成 果		<p>保健推進員として研修会等で学んだことを身近な方や地域の方に伝え、市民が健康に関する意識を高める一助となっている。特に、各種健（検）診、特定健診の受診勧奨等を中心にチラシの配付、地域の方への声かけ等の活動や、保健推進員の地区定例会等に一般市民も参加してもらうことで、地域の方を巻き込んだ活動が増えている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">研修会開催回数</th> <th rowspan="2">研修会参加者延人数</th> <th colspan="2">特定健診受診率(国保)</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>105回</td> <td>2,141人</td> <td>40.0%</td> <td>39.4%</td> <td>98.5%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>109回</td> <td>2,198人</td> <td>45.0%</td> <td>40.9%</td> <td>90.9%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>108回</td> <td>2,428人</td> <td>50.0%</td> <td>39.8%</td> <td>79.6%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	研修会開催回数	研修会参加者延人数	特定健診受診率(国保)		達成率	目標	実績等	H25	105回	2,141人	40.0%	39.4%	98.5%	H26	109回	2,198人	45.0%	40.9%	90.9%	H27	108回	2,428人	50.0%	39.8%	79.6%
区分	研修会開催回数	研修会参加者延人数	特定健診受診率(国保)		達成率																													
			目標	実績等																														
H25	105回	2,141人	40.0%	39.4%	98.5%																													
H26	109回	2,198人	45.0%	40.9%	90.9%																													
H27	108回	2,428人	50.0%	39.8%	79.6%																													
成果に係る評価		総合支所を含む地区代表者による情報交換会を初めて実施し、市民の健康づくりを支援する地区活動の推進への一助となっている。今後も、各地区での健（検）診の受診勧奨や、健康づくり事業への呼びかけ、各地域の状況に合わせて地域住民を巻き込んだ保健事業が推進できるよう、保健推進員間での情報交換や研修会を実施し、活動を支援していく必要がある。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																													
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	4,409,400		3,933,301					3,933,301																										

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																											
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																											
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																											
実施計画掲載ページ		P 48		中 事 業	健康増進事業費																													
事業コード		004-002-001-00060		事 業 名	生活習慣改善事業																													
目的及び事業内容		生活習慣病や要介護状態を予防するために、運動普及ボランティアの育成を行い、玄米ダンベル体操等の運動の普及を図る。また、健康相談、健康教室等で健診結果を活用した生活習慣の振り返り、食事の適量・バランスについての具体的な情報の提供、がん・脳卒中・糖尿病予防の普及啓発を行い、生活習慣改善を行う。																																
取組実績		<p>1 健康手帳交付、健康相談、健康教育、訪問指導の実施 健康増進法に基づき、がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の予防のため、健康手帳の交付、健康相談会、健康教育及び必要指導者の訪問指導を実施。</p> <p>2 運動普及ボランティア育成研修会及びダンベル体操普及事業 (1) 育成研修：ダンベル等運動と生活習慣病予防について普及啓発のための研修会を実施。講師による研修会；年4回、本庁及び総合支所ごと定例会（月1～2回） (2) 普及事業：地域の健康相談や健康教育等の場面で、市民対象に運動普及ボランティアの協力を得ながら、生活習慣病予防も含め、ダンベル体操等の運動普及を実施。</p> <p>3 生活習慣病重症化予防事業 (1) ヘルシー栄養セミナー（牡鹿地区；個別対応、雄勝・北上地区；合同実施 延64回、延187人参加） 生活習慣病予防のために、食事や健康運動指導士による運動等の指導を実施。 (2) 生活習慣病予防講演会 医師による健診結果を活用した生活習慣病予防、特に血圧コントロールの重要性について講演会を実施。（河北会場；生活習慣病重症化予防対象者を中心とした市民 96人、石巻会場；地域の健康リーダー及び市民 104人参加） (3) 各種健（検）診受診者への受診勧奨及び生活習慣改善への保健指導の実施 ア 特定健診結果説明会及び相談会 イ 受診勧奨値等の方への電話・面接・訪問等による受診勧奨及び保健指導 ウ 医療連携事業（特定健診結果で受診勧奨値の方へ医療機関の指示により保健指導を実施） エ がん精密検査未受診者への受診勧奨等</p>																																
成 果		<p>仮設住宅や被災地区を含め、運動普及ボランティアが支援する自主的な運動のグループとして32グループが継続して活動しており、生活習慣病予防の一助となっている。本市の健康状況についてチラシを作成し、保健推進員等地域の健康リーダーと連携を図り、周知・啓発しながら受診勧奨に努めた。また、保険年金課と連携しながら、健診結果から受診勧奨等が必要な方へ個別アプローチを実施し、生活習慣病重症化予防の一助となった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">運動教室等開催回数(40歳～65歳未満対象)</th> <th colspan="2">運動普及ボランティアが自主的に運動を普及した回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">参加者延人数</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>495回</td> <td>300回</td> <td>296回</td> <td>98.7%</td> <td>4,913人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>494回</td> <td>300回</td> <td>365回</td> <td>121.7%</td> <td>4,103人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>411回</td> <td>350回</td> <td>318回</td> <td>90.9%</td> <td>3,532人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	運動教室等開催回数(40歳～65歳未満対象)	運動普及ボランティアが自主的に運動を普及した回数		達成率	参加者延人数	目標	実績等	H25	495回	300回	296回	98.7%	4,913人	H26	494回	300回	365回	121.7%	4,103人	H27	411回	350回	318回	90.9%	3,532人
区分	運動教室等開催回数(40歳～65歳未満対象)	運動普及ボランティアが自主的に運動を普及した回数		達成率	参加者延人数																													
		目標	実績等																															
H25	495回	300回	296回	98.7%	4,913人																													
H26	494回	300回	365回	121.7%	4,103人																													
H27	411回	350回	318回	90.9%	3,532人																													
成果に係る評価		平成27年度は血圧のコントロールの重要性を重点に健診を生かした生活習慣病予防の啓発に努めた。健診の受診勧奨及び受診結果を生かした保健指導については、保険年金課と連携しながら優先度の高い方への個別アプローチを今後も強化していく必要がある。また、運動普及ボランティア等が生活不活発病及び生活習慣病予防として運動普及を継続的に実施し、地域の自主的な健康づくりへつながる支援を行っていく必要がある。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																													
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	21,362,352		15,677,552		1,083,000			14,594,552																										

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()				
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()				
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()				
実施計画掲載ページ	P 49		中 事 業	健康増進事業費							
事業コード	004-002-001-00062		事 業 名	各種がん検診事業							
目的及び事業内容	<p>胃がん(30歳以上)、乳がん(30歳以上の女性)、子宮頸がん(20歳以上の女性)、肺がん(40歳以上)、大腸がん(40歳以上)及び前立腺がん(50歳以上の男性)検診を実施し、がんの早期発見により市民の健康増進に寄与する。</p>										
取組実績	<p>がんを早期発見し治療をすることにより、がんによる死亡のリスクを軽減させるとともに、検診を実施した方が安心感をもって生活できるよう各検診事業の推進を行った。</p> <p>1 検診申込み対象者に対し、受診票を送付し検診を実施 2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 胃がん検診・肺がん検診については、住民が検診会場に足を運びやすくするため保健区ごとに会場の確保や日程調整を行った。また、子宮がん検診・大腸がん検診・前立腺検診については、市内の医療機関において個別検診を実施した。乳がん検診においては、石巻市医師会に一人ひとり予約を取り、都合のつかない方々については、その都度予約の変更を行った。</p> <p>(2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施 3 精密検査に該当した方については、再検実施医療機関等の受診を勧めた。</p>										
成 果	がんの早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。										
	(単位:人)										
	検診の種類	項 目	基礎検診		精密検査		が ん 発 見 者 数 (C)	発 見 率			
			対象者数	受診者数 (A)	受診率	対象者数		受診者数 (B)	受診率	C/A	C/B
	胃がん検診(30歳以上)	84,484	11,639	13.8%	668	593	88.8%	15	0.13%	2.53%	
	乳がん検診(30歳以上女性)※	32,400	7,621	23.5%	433	426	98.4%	22	0.29%	5.16%	
	子宮頸がん検診(20歳以上女性)※(うち体部)	54,187	12,599	23.3%	112	98	87.5%	1	0.01%	1.02%	
			(393)	(0.7%)	(3)	(1)	(33.3%)	(1)	(0.25%)	(100%)	
	肺がん検診(40歳以上)	69,849	23,371	33.5%	1,030	939	91.2%	24	0.10%	2.56%	
大腸がん検診(40歳以上)※	65,324	16,407	25.1%	1,176	1,010	85.9%	32	0.20%	3.17%		
前立腺がん検診(50歳以上)	26,281	6,388	24.3%	460	342	74.3%	20	0.31%	5.85%		
※ がん検診推進事業を除く。											
成果に係る評価	<p>未受診者対策として、一部の検診において、受診勧奨の実施及び精密検査対象者へ電話での受診勧奨を実施した。今後については、受診勧奨対象者を拡大し健康増進を図るとともに、さらなる検診の必要性などわかりやすく説明周知を行う必要がある。</p>										
予算の執行状況	(単位:円)										
予算額	決算額	決算額の財源内訳						国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
234,247,604	234,247,604							98,000	234,149,604		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P 50		中 事 業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00070		事 業 名	成人歯科健康診査事業																																			
目的及び事業内容	<p>健康診査により口腔状態を確認し、適切な事後指導を受けることで日常の歯みがき等の生活改善により、歯周疾患の進行を抑制することを目的とする。</p>																																						
取組実績	<p>成人歯科健康診査を実施した。</p> <p>1 石巻歯科医師会へ委託し、市内の49指定医療機関で、個別健診を実施した。 2 対象者は、40歳、50歳、60歳、70歳とし、10月～2月までの5か月間を実施期間とした。 3 診査内容 (1)問診(歯周疾患に関する自覚症状の有無、既往歴について、口腔衛生補助用具の使用の有無等) (2)口腔内診査(歯及び歯肉等歯周組織の状況、口腔清掃状況、その他の所見等) 4 結果の判定及び結果説明 (1)健診結果は、健診後歯科医師が「異常なし」「要指導」「要治療・要精検」を判定し、その場で受診者に結果を説明した。 (2)「要指導」については、歯科医師がその場で、ブラッシング指導を実施した。 5 未受診者に対する受診勧奨をした。 6 健診受診者の追跡調査を実施して、健診後の動向を調査した。</p>																																						
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">判定結果</th> <th rowspan="2">要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要治療・要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>5,672人</td> <td>382人</td> <td>6.7%</td> <td>32人</td> <td>20人</td> <td>330人</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="7"></td> <td>(100%の回答率)</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者	受診者	受診率	判定結果			要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合	異常なし	要指導	要治療・要精検	H27	5,672人	382人	6.7%	32人	20人	330人	90.0%								(100%の回答率)				
	区分	対象者	受診者	受診率	判定結果			要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合																															
異常なし					要指導	要治療・要精検																																	
H27	5,672人	382人	6.7%	32人	20人	330人	90.0%																																
							(100%の回答率)																																
成 果	<p>1 12月末現在の未受診者に対して、受診勧奨を実施したところ、受診率が上がった。 2 健診後、自分の口腔状態がわかり、むし歯や歯周疾患の治療・予防のために引き続き通院した者が昨年より増加した。</p>																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">受診後、治療や精検で通院した者の率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>7.0%</td> <td>4.4%</td> <td>62.9%</td> <td>94.0%</td> <td>92.0%</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>7.0%</td> <td>3.9%</td> <td>55.7%</td> <td>94.0%</td> <td>87.4%</td> <td>93.0%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>7.0%</td> <td>6.7%</td> <td>95.7%</td> <td>94.0%</td> <td>90.0%</td> <td>95.7%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H25	7.0%	4.4%	62.9%	94.0%	92.0%	97.9%	H26	7.0%	3.9%	55.7%	94.0%	87.4%	93.0%	H27	7.0%	6.7%	95.7%	94.0%	90.0%
区分	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		達成率																																	
	目標値	実績等		目標値	実績等																																		
H25	7.0%	4.4%	62.9%	94.0%	92.0%	97.9%																																	
H26	7.0%	3.9%	55.7%	94.0%	87.4%	93.0%																																	
H27	7.0%	6.7%	95.7%	94.0%	90.0%	95.7%																																	
成果に係る評価	<p>未受診者に対する受診勧奨の実施により受診率が上がったことを受けて、引き続き今年度も未受診者に対する受診勧奨を行う。</p>																																						
予算の執行状況	(単位:円)																																						
予算額	決算額	決算額の財源内訳						国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
1,339,756	1,339,756							893,000	446,756																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第2節	身近な自然や生活環境を守る		()																														
	2 目	予防費		(2)	生活環境を保全する		()																														
実施計画掲載ページ		P 84		中 事 業	狂犬病予防費																																
事業コード		005-002-002-00044		事 業 名	狂犬病予防事業																																
目的及び事業内容		狂犬病発生の予防、まん延の防止及び撲滅を図る。 1 狂犬病予防法による飼犬の登録管理 2 狂犬病予防の啓蒙及び予防注射の啓蒙 3 動物愛護の啓蒙																																			
取組実績		1 平成27年度 飼犬の新規登録実績 飼犬の新規登録頭数 501頭 2 狂犬病予防注射の実施 (1) 集合注射 実施期間 平成27年4月6日～平成27年5月1日 石巻市内106会場において延べ20日間実施、3,091頭が狂犬病予防注射を接種した。 (2) 個別注射（動物病院等） 実施期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日 動物病院において常時実施しており、3,324頭が狂犬病予防注射を接種した。																																			
成果		東日本大震災の影響により低下した接種率だったが、予防接種・登録等に関する啓蒙啓蒙を行うことにより、翌年以降からは目標値の80%以上を達成している。																																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">登録頭数</td> <td>7,739頭</td> <td>7,686頭</td> <td>7,549頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">狂犬病予防注射年間頭数</td> <td>6,553頭</td> <td>6,503頭</td> <td>6,415頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>集合注射</td> <td>3,093頭</td> <td>3,192頭</td> <td>3,091頭</td> </tr> <tr> <td>個別（動物病院等）</td> <td>3,460頭</td> <td>3,311頭</td> <td>3,324頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">接種率</td> <td>84.7%</td> <td>84.6%</td> <td>85.0%</td> </tr> </tbody> </table>							主要な指標項目		H25	H26	H27	登録頭数		7,739頭	7,686頭	7,549頭	狂犬病予防注射年間頭数		6,553頭	6,503頭	6,415頭	内訳	集合注射	3,093頭	3,192頭	3,091頭	個別（動物病院等）	3,460頭	3,311頭	3,324頭	接種率		84.7%	84.6%	85.0%
主要な指標項目		H25	H26	H27																																	
登録頭数		7,739頭	7,686頭	7,549頭																																	
狂犬病予防注射年間頭数		6,553頭	6,503頭	6,415頭																																	
内訳	集合注射	3,093頭	3,192頭	3,091頭																																	
	個別（動物病院等）	3,460頭	3,311頭	3,324頭																																	
接種率		84.7%	84.6%	85.0%																																	
成果に係る評価		登録頭数が減少傾向にあるように見受けられるが、これは震災翌年以降続けてきた追跡調査を行った上での通知の発送、及び高齢の未接種犬所有者への電話連絡などにより、死亡や転出の確認が進んだ結果である。平成27年度より、ペット飼育が可能な復興公営住宅の入居も始まり、所有者や所有者の住所・犬の所在地など、犬の登録事項変更の届出の周知を図るため、案内チラシを作成し、広く配布（復興公営住宅に関しては住宅管理課にて配布）に努めたが、今後は新規登録や転入などの届出の義務も周知徹底し、更に実態把握に努めていく必要がある。 集合注射については、平成26年度まで実施していた駅前にぎわい交流広場など、会場を変更したことによって、接種頭数にマイナスの影響が表れた。今後は飼い主の移転などによって変化した、犬の分布状況を考慮した会場選びが必要になってくるが、敷地の広さ、近隣の理解、公平性などの条件に合った会場を探すことは容易ではなく、更に広く狂犬病予防の啓蒙啓蒙を行っていかねばならない。																																			
予算の執行状況		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国(県)支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,480,000</td> <td>8,847,050</td> <td></td> <td></td> <td>8,847,050</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	決算額の財源内訳				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	10,480,000	8,847,050			8,847,050														
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
10,480,000	8,847,050			8,847,050																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																									
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																									
実施計画掲載ページ		P51		中 事 業	健康増進事業費																											
事業コード		004-002-001-00061		事 業 名	健康診査事業																											
目的及び事業内容		健康増進法の規定により40歳以上の生活保護受給者について、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																														
取組実績		生活習慣病といわれる糖尿病や高血圧症、脂質異常などがひき起こす心筋梗塞や脳卒中などの重大な病気の早期発見や生活習慣の改善のための取り組みを行った。 1 健診申込み対象者に対し、受診票を送付し健診を実施 (1) 対象者数 1,092人 (2) 受診者数 125人 2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施 3 受診結果により専門的に保健指導を実施 (1) 動機づけ支援 12人 生活習慣を見直し行動目標を立て継続して生活するための支援 (2) 積極的支援 5人 動機づけ支援に加え3か月以上の定期的・継続的な支援 4 市報により健診の時期や場所の周知及び受診希望者には個別に通知を送付した。																														
成果		メタボリックシンドロームを発見し、健康増進に寄与した。																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>情報提供</th> <th>動機づけ支援</th> <th>積極的支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>1,058人</td> <td>123人</td> <td>11.6%</td> <td>116人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,092人</td> <td>125人</td> <td>11.4%</td> <td>108人</td> <td>12人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	対象者	受診者	受診率	受診結果			情報提供	動機づけ支援	積極的支援	H26	1,058人	123人	11.6%	116人	5人	2人	H27	1,092人	125人	11.4%	108人	12人	5人
区分	対象者	受診者	受診率	受診結果																												
				情報提供	動機づけ支援	積極的支援																										
H26	1,058人	123人	11.6%	116人	5人	2人																										
H27	1,092人	125人	11.4%	108人	12人	5人																										
成果に係る評価		健診の必要性の周知を行い、生活習慣病の予防及び指導による生活習慣の改善を図り、健康な暮らしが続けられるよう、今後も継続していく必要がある。																														
予算の執行状況		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国(県)支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,100,000</td> <td>1,140,179</td> <td>858,000</td> <td></td> <td></td> <td>282,179</td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	決算額の財源内訳				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	2,100,000	1,140,179	858,000			282,179								
予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
2,100,000	1,140,179	858,000			282,179																											

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P 49		中 事 業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00063	事業名	骨粗しょう症検診事業																																				
目的及び事業内容	骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善を通して、骨折及び寝たきり予防を図る。40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に集団検診で実施する。																																						
取組実績	<p>骨折や寝たきり予防のために検診を実施した。</p> <p>1 検診申込み対象者に対し、受診票を送付し検診を実施 (1) 対象者数 6,608人 (2) 受診者数 1,460人</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医師会において集団検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施</p>																																						
成 果	<p>骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善指導を通して、骨折等の予防が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th rowspan="2">受診者数</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>6,441人</td> <td>1,508人</td> <td>23.4%</td> <td>868人</td> <td>397人</td> <td>243人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>6,609人</td> <td>1,525人</td> <td>23.1%</td> <td>918人</td> <td>373人</td> <td>234人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6,608人</td> <td>1,460人</td> <td>22.1%</td> <td>898人</td> <td>358人</td> <td>204人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果			異常なし	要指導	要精検	H25	6,441人	1,508人	23.4%	868人	397人	243人	H26	6,609人	1,525人	23.1%	918人	373人	234人	H27	6,608人	1,460人	22.1%	898人	358人	204人
区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果																																			
				異常なし	要指導	要精検																																	
H25	6,441人	1,508人	23.4%	868人	397人	243人																																	
H26	6,609人	1,525人	23.1%	918人	373人	234人																																	
H27	6,608人	1,460人	22.1%	898人	358人	204人																																	
成果に係る評価	骨粗しょう症は、骨の生活習慣病とも呼ばれており、検診を受けることが重要である。検診の必要性とあわせ、食生活や運動習慣の改善についても、周知していく必要がある。																																						
予算の執行状況	(単位：円)																																						
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
2,000,000	1,820,220	1,235,000			585,220																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																		
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																		
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																		
実施計画掲載ページ	P 50		中 事 業	健康増進事業費																																					
事業コード	004-002-001-00064	事業名	肝炎ウイルス検診事業																																						
目的及び事業内容	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目検診、41歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方を節目外検診として実施する。																																								
取組実績	<p>肝炎ウイルスに感染しているか、いないかを検査し、早期に治療することで症状を軽減し、進行を遅らせるよう検診を推進した。</p> <p>1 申込み対象者に対して、受診票を送付し検診を実施 (1) 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目の方(無料)に対しては、個別勧奨を実施 (2) 希望により41歳以上の方で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方に対して実施</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施</p>																																								
成 果	<p>肝炎の早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">HBs 抗原受診者数 (B型肝炎検査)</th> <th colspan="2">判定結果</th> <th rowspan="2">HCV 抗体受診者 (C型肝炎検査)</th> <th colspan="2">判定結果</th> </tr> <tr> <th>陰 性</th> <th>陽 性</th> <th>抗 体 区 分</th> <th>1・2</th> <th>3・4・5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>2,073人</td> <td>2,049人</td> <td>24人</td> <td>2,078人</td> <td>6人</td> <td>2,072人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>2,100人</td> <td>2,074人</td> <td>26人</td> <td>2,098人</td> <td>8人</td> <td>2,090人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>2,061人</td> <td>2,031人</td> <td>30人</td> <td>2,061人</td> <td>1人</td> <td>2,060人</td> </tr> </tbody> </table> <p>抗体区分1・2=現在C型肝炎に感染している可能性が極めて高い。 抗体区分3・4・5=現在C型肝炎に感染していない可能性が極めて高い。</p>								区分	HBs 抗原受診者数 (B型肝炎検査)	判定結果		HCV 抗体受診者 (C型肝炎検査)	判定結果		陰 性	陽 性	抗 体 区 分	1・2	3・4・5	H25	2,073人	2,049人	24人	2,078人	6人	2,072人	H26	2,100人	2,074人	26人	2,098人	8人	2,090人	H27	2,061人	2,031人	30人	2,061人	1人	2,060人
区分	HBs 抗原受診者数 (B型肝炎検査)	判定結果		HCV 抗体受診者 (C型肝炎検査)	判定結果																																				
		陰 性	陽 性		抗 体 区 分	1・2	3・4・5																																		
H25	2,073人	2,049人	24人	2,078人	6人	2,072人																																			
H26	2,100人	2,074人	26人	2,098人	8人	2,090人																																			
H27	2,061人	2,031人	30人	2,061人	1人	2,060人																																			
成果に係る評価	肝臓は、自覚症状がないまま病気が進行するため、対象となる機会に肝炎ウイルスの感染の有無を検査するよう周知し、健康障害の回避または進行の遅延につなげたい。今後も受診促進を図り早期発見に努めるため、継続して事業を行う必要がある。																																								
予算の執行状況	(単位：円)																																								
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
10,400,000	9,906,208	7,269,000			2,637,208																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()				
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()				
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()				
実施計画掲載ページ	P 50		中 事 業	健康増進事業費							
事業コード	004-002-001-00072		事 業 名	がん検診推進事業							
目的及び事業内容	特定の年齢に達した市民に対して、子宮頸がん、乳がん、大腸がんに関する検診手帳及び無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。										
取組実績	<p>本庁地区においては、市内の医療機関による個別実施を、また、各総合支所においては、保健センターや集会所等で検診団体による集団検診で実施した。</p> <p>《無料クーポン券送付の対象者は下記のとおり》</p> <p>1 子宮がん検診 対象者 ① 20歳の女性の方 ② 平成22年度から平成26年度未受診であった方 ③ 平成25年度にクーポン券の対象者で、平成21年度から平成25年度未受診であった方</p> <p>2 乳がん検診 対象者 ① 40歳の女性の方 ② 平成22年度から平成26年度未受診であった方 ③ 平成25年度にクーポン券の対象者で、平成21年度から平成25年度未受診であった方</p> <p>3 大腸がん検診 対象者 ① 40、45、50、55、60歳の男女</p>										
成 果	がん検診の受診促進が図られ、健康増進に寄与した。										
	(単位：人)										
	検診の種類	項 目	基礎検診 (A)			精密検査 (B)			がん発見者数 (C)	発 見 率	
			対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率		C/A	C/B
	子宮頸がん検診	4,482	702	15.7%	25	19	76.0%	0	0.00%	0.00%	
	乳がん検診	4,908	835	17.0%	98	96	98.0%	5	0.60%	5.21%	
	大腸がん検診	9,735	1,481	15.2%	76	56	73.7%	0	0.00%	0.00%	
成果に係る評価	これまでに一度も市の検診を受けたことのない方へ、無料クーポン券を送付したことにより、多くの方が受診した。次年度についても対象を変えて、無料クーポン券の送付を継続する。今後も、検診の必要性などをわかりやすく周知し、検診に対する意識を高められるよう推進を図る。										
予算の執行状況	(単位：円)										
	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源					
25,700,000	15,071,293	3,807,000				11,264,293					

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																
	1 項	保健衛生費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																
	2 目	予防費		()			(2)	被災者の健康支援																																
実施計画掲載ページ	P 152		中 事 業	健康増進事業費																																				
事業コード	002-102-006-00367		事 業 名	栄養・食生活支援事業																																				
目的及び事業内容	仮設住宅等の居住者は、震災以前と異なる生活を余儀なくされており、栄養状態の悪化や運動不足からくる生活習慣病のリスクが高まっている。さらに住宅の高齢化率も高くなっており、要支援や要介護認定者の占める割合も高くなっている。そこで、地域で自立して生活できるよう、生活習慣病や介護予防に関する正しい知識や、望ましい食生活を伝えるとともに、栄養や食事に関する相談を受け、食生活改善を支援することを目的とし、栄養教室や栄養相談会を開催・栄養士による電話や訪問による栄養・食生活支援を実施する。																																							
取組実績	<p>仮設住宅集会所等で栄養相談会を実施した。</p> <p>1 糖尿病予防・高血圧予防・脂質異常症予防等の生活習慣病予防のための講話 2 仲間づくり・コミュニティづくりを目的に手遊びやグループワーク 3 減塩や低カロリー・野菜摂取アップのための調理実習や試食 4 看護協会や保健師と連携して個別相談</p>																																							
成 果	仮設住宅集会所等で生活習慣病予防や介護予防のための講話や調理実習、個別相談等を実施した結果、復興住宅等への移転に伴い、回数や参加者数の減少はあったものの、相談会後の生活習慣や参加者の感想から、食生活改善を支援する目的は図られた。																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">実施回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">参加人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>70回</td> <td>62回</td> <td>88.6%</td> <td>500人</td> <td>548人</td> <td>109.6%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>70回</td> <td>47回</td> <td>67.1%</td> <td>500人</td> <td>419人</td> <td>83.8%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>70回</td> <td>16回</td> <td>22.9%</td> <td>500人</td> <td>114人</td> <td>22.8%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	実施回数		達成率	参加人数		達成率	目標値	実績	目標値	実績	H25	70回	62回	88.6%	500人	548人	109.6%	H26	70回	47回	67.1%	500人	419人	83.8%	H27	70回	16回	22.9%	500人	114人	22.8%
	区分	実施回数		達成率	参加人数		達成率																																	
		目標値	実績		目標値	実績																																		
H25	70回	62回	88.6%	500人	548人	109.6%																																		
H26	70回	47回	67.1%	500人	419人	83.8%																																		
H27	70回	16回	22.9%	500人	114人	22.8%																																		
成果に係る評価	仮設住宅入居者の食生活改善を図るために、栄養相談会を実施してきたが、復興住宅等への移転に伴い参加人数も減ってきている。これまでのように、食を通した仮設住宅・復興住宅及び地域の住民相互の交流も必要と考えられ、平成28年度から生活習慣改善事業に移行して実施していくこととしている。																																							
予算の執行状況	(単位：円)																																							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
251,000	113,631					113,631																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																														
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()																														
実施計画掲載ページ	P 84		中 事 業	鼠族・昆虫等駆除費																																	
事業コード	005-002-002-00040		事 業 名	鼠族・昆虫等駆除事業																																	
目的及び事業内容	<p>各種感染症の発生を防止するため、病原体を媒介する害虫の駆除活動を、町内会等で実施することにより、公衆衛生の向上と清潔な生活環境の増進に資することを目的とする。</p> <p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を支給 2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助</p>																																				
取組実績	<p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤等を支給 薬剤購入状況</p> <table border="1"> <tr> <td>乳剤 (0.5L入)</td> <td>2,714本</td> <td>油剤 (6L入)</td> <td>7本</td> <td>粉剤 (3kg入)</td> <td>2,790袋</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (1.8L入)</td> <td>133本</td> <td>油剤 (10L入)</td> <td>2本</td> <td>粉剤 (10kg入)</td> <td>137箱</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (6L入)</td> <td>280缶</td> <td>油剤 (18L入)</td> <td>102缶</td> <td>錠剤 (25g入)</td> <td>4,402袋</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (18L入)</td> <td>138缶</td> <td></td> <td></td> <td>粒剤 (3kg入)</td> <td>18箱</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>粒剤 (10kg入)</td> <td>271箱</td> </tr> </table> <p>2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助 自主防疫機器の整備を推進することにより、地域における環境衛生の向上と、市民の生活環境の保全を図った。(助成件数10件)</p>							乳剤 (0.5L入)	2,714本	油剤 (6L入)	7本	粉剤 (3kg入)	2,790袋	乳剤 (1.8L入)	133本	油剤 (10L入)	2本	粉剤 (10kg入)	137箱	乳剤 (6L入)	280缶	油剤 (18L入)	102缶	錠剤 (25g入)	4,402袋	乳剤 (18L入)	138缶			粒剤 (3kg入)	18箱					粒剤 (10kg入)	271箱
乳剤 (0.5L入)	2,714本	油剤 (6L入)	7本	粉剤 (3kg入)	2,790袋																																
乳剤 (1.8L入)	133本	油剤 (10L入)	2本	粉剤 (10kg入)	137箱																																
乳剤 (6L入)	280缶	油剤 (18L入)	102缶	錠剤 (25g入)	4,402袋																																
乳剤 (18L入)	138缶			粒剤 (3kg入)	18箱																																
				粒剤 (10kg入)	271箱																																
成 果	<p>地域衛生組織の活動を支援することにより、市民の環境衛生への関心も高まり、適正な駆除活動等が進められ、衛生害虫等による感染症の発生防止が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症発生件数</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施団体数</td> <td>315団体 (76.1%)</td> <td>307団体 (74.2%)</td> <td>315団体 (77.9%)</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施回数</td> <td>680回</td> <td>676回</td> <td>575回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H25	H26	H27	感染症発生件数	0件	0件	0件	町内自主防疫活動実施団体数	315団体 (76.1%)	307団体 (74.2%)	315団体 (77.9%)	町内自主防疫活動実施回数	680回	676回	575回														
主な指標項目	H25	H26	H27																																		
感染症発生件数	0件	0件	0件																																		
町内自主防疫活動実施団体数	315団体 (76.1%)	307団体 (74.2%)	315団体 (77.9%)																																		
町内自主防疫活動実施回数	680回	676回	575回																																		
成果に係る評価	<p>当市の害虫駆除等の防疫活動については、効率的かつ能率的な運営を期するために、地域の実情に精通している地域住民による自主防疫によって実施されており、衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤については、市の役割として町内会等に支給している状況であり、感染症の発生予防と良好な生活環境の確保が図られている。</p> <p>震災後、活動を再開した町内会等も多く、自主防疫活動実施回数は減少したものの、実施率は上昇しており、地域の実情に応じた防疫活動が実施できるよう、今後も防疫薬剤の支給、防疫機器購入費の助成等により地域衛生組織の活動支援を推進したい。</p>																																				
予算の執行状況	(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	16,783,689	16,693,567				16,693,567																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()												
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()												
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()												
実施計画掲載ページ	P 83、84		中 事 業	環境美化促進費															
事業コード	005-002-002-00038 005-002-002-00039		事 業 名	環境美化促進事業															
目的及び事業内容	<p>豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、健康で清潔なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。</p> <p>1 クリーン運動：清掃奉仕活動、側溝清掃、ポイ捨て禁止キャンペーン、「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール 2 グリーン運動：花いっぱい運動、花卉展示会への協賛</p>																		
取組実績	<p>1 クリーン運動 (1) 各種清掃活動への支援・助成 ア 清掃奉仕活動に対し、ごみ袋の支給等を行った。 イ 町内会が行う側溝清掃に対して、土のう袋の支給、清掃後の土のう袋の収集処理を行った。 ウ 町内会等が業者に委託し強力吸引車等を使用して行う側溝清掃に対する助成を行った。 エ 環境美化意識の高揚を図るため、ポイ捨て禁止キャンペーンを石巻駅前にて行った。 オ 環境美化意識の高揚を図るため、小・中学生を対象に「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクールを開催した。</p> <p>2 グリーン運動 (1) 花いっぱい運動の推進 ア 花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いあるまちづくりを推進するため、花苗を配布した。 イ 渡波公民館で開催された菊花展に協賛をした。</p>																		
成 果	<p>環境美化の促進については、クリーン・グリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開し、環境美化意識の高揚及び環境美化促進の環境づくりが図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃奉仕活動実施団体数</td> <td>157団体</td> <td>230団体</td> <td>212団体</td> </tr> <tr> <td>清掃奉仕活動実施回数</td> <td>419回</td> <td>892回</td> <td>822回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H25	H26	H27	清掃奉仕活動実施団体数	157団体	230団体	212団体	清掃奉仕活動実施回数	419回	892回	822回
主な指標項目	H25	H26	H27																
清掃奉仕活動実施団体数	157団体	230団体	212団体																
清掃奉仕活動実施回数	419回	892回	822回																
成果に係る評価	<p>石巻市環境基本計画に掲げる環境像「多様な自然との共生 心豊かな生活 未来へつなぐ美しいふるさと」の実現や環境美化意識の高揚を図るため、市民と行政の協働によるクリーン運動・グリーン運動を継続的に実施している。</p> <p>グリーン運動の中心となる「花いっぱい運動」については、実施団体より花苗の量や種類について要望があるため、さらなる支援拡充を検討する必要がある。</p> <p>クリーン運動においては、復興公営住宅や新市街地の町内会など、新たに活動を始める町内会に対して積極的に支援をすることで、活動促進を図りたい。</p>																		
予算の執行状況	(単位：円)																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源													
	11,969,096	11,625,038			5,000,000	6,625,038													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()
	1 項	保健衛生費		第 節		()
	4 目	環境政策費		()		()
実施計画掲載ページ				中 事 業	環境政策推進費	
事業コード				事 業 名	酸化チタンを光触媒として用いた環境浄化実験事業 (光触媒プロジェクト事業)	
目的及び事業内容		光触媒の技術は、現代社会の課題である環境問題・エネルギー問題を改善できる可能性を秘めた技術であり、この技術を通じて、①市内の環境浄化に関する研究の推進 ②環境意識の高い人材の育成 ③環境問題に対する市民の啓発を図る。				
取 組 実 績		石巻工業高等学校で行う実験費用を本市が負担することにより、酸化チタンを使用した光触媒の持つ有機質分解による水質及び臭気への浄化について、研究が進められた。 平成27年度は、昨年度に製作に成功した「ガラス固化酸化チタン」を中心テーマに、さらなる性能の向上と浄化装置の製作に取り組んだ。 実験・研究内容は、平成28年3月28日に報告会が開催され、次の実験に係る発表があった。 報告内容 ① ガラス固化酸化チタンの改良 ② 酸化のチタンによる悪臭分解 ③ タブレット型ガラス固化酸化チタンの制作について ④ 自作の光触媒を使用した環境浄化装置の研究 ⑤ 汚水浄化装置制作				
成 果		1 市内の環境浄化に関する研究の推進 光触媒機能を有する酸化チタンを固定化し利用するガラス固化酸化チタンについて、様々な手法で制作を行い、性能・使いやすさの改善を図ることができた。 また、環境浄化に向けた光触媒の利用方法の検討として、実際に河川の水を用いてフィールド実験を行い、水質の浄化について一定の成果を得た。 2 環境意識の高い人材の育成 材料実習の一環として生徒に対して環境浄化作用を持つ光触媒の実習を実施し、環境意識を高めるきっかけを見出すことができた。 また、天文物理部での活動においては、光触媒に関する研究を通して環境浄化についての知識も深めることができた。 3 環境問題に対する市民の啓発 「サイエンスデイ」、「青少年のための科学の祭典2015」、「石工祭」、「宮城県高等学校総合文化祭」等において、光触媒の研究の展示発表のほか、「人工イクラをつくろう」及び「鏡作り」の実験も実施することができた。生徒にとって、一般の方々に科学のおもしろさを伝える良い経験になった。 また、生徒活動成果発表会等では、研究活動の取り組みや成果をまとめ、ステージ発表の部で昨年度に引き続き最優秀賞・優秀賞を受賞することができた。				
成果に係る評価		平成26年度に洗浄力と取扱易さを両立した「ガラス固化酸化チタン」の制作に成功したことを受け、平成27年度は更なる効能の向上を目指して研究を実施した。効能については大きな成果は見られていないが、ガラス固化酸化チタンを用いた浄化装置に関する研究では、水質浄化用の20リットル規模の装置を製作し、電気を使わずに色素の分解を行うことができた。				
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	500,000	498,681				498,681

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ				中 事 業	田代診療所費																													
事業コード				事 業 名	田代診療所運営事業																													
目的及び事業内容		離島である田代地区住民の医療を確保し、住民の健康維持・疾病治療及び観光客等の一次医療を図る。																																
取 組 実 績		1 診療時間 火曜日 午後1時30時(受付開始)から午後5時 水曜日 午前8時30分(受付開始)から午後2時 2 診療科目 内科 3 診療体制 医師 1人、看護師 1人 年間を通し継続的かつ安定的な医療を確保することができた。 4 その他 (1) 予防接種等の実施 インフルエンザ等の各種予防接種を実施した。 (2) 検診の実施 結核・肺がん検診等の各種検診を実施した。 (3) その他 介護保険主治医意見書を作成した。																																
成 果		医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、診療日が悪天候や医師の都合により、医師の田代島への渡航が困難な場合は、診療日を変更するなどの調整を行い、田代地区住民の医療に対する不安を解消し地域医療の充実を図ることができた。																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>99日</td> <td>102日</td> <td>102日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>1,223人</td> <td>1,287人</td> <td>1,174人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>12.4人</td> <td>12.6人</td> <td>11.5人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>10,443,308円</td> <td>11,227,532円</td> <td>9,987,885円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>8,539円</td> <td>8,724円</td> <td>8,508円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>306,030円</td> <td>561,929円</td> <td>341,295円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H25	H26	H27	診療日数	99日	102日	102日	延診療者数	1,223人	1,287人	1,174人	1日当たりの診療者数	12.4人	12.6人	11.5人	診療報酬収入	10,443,308円	11,227,532円	9,987,885円	診療単価	8,539円	8,724円	8,508円	各種検診等収入	306,030円	561,929円	341,295円
主な指標項目	H25	H26	H27																															
診療日数	99日	102日	102日																															
延診療者数	1,223人	1,287人	1,174人																															
1日当たりの診療者数	12.4人	12.6人	11.5人																															
診療報酬収入	10,443,308円	11,227,532円	9,987,885円																															
診療単価	8,539円	8,724円	8,508円																															
各種検診等収入	306,030円	561,929円	341,295円																															
成果に係る評価		田代島唯一の医療機関として、地区住民だけでなく、短期移住労働者や観光客等の医療不安の解消に寄与している。 田代地区の人口は減少しているが、地区住民患者は定期的に受診していることから、今後も、安定的な医療の提供を継続する必要がある。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	14,699,777	13,234,601	3,884,000		9,350,601																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ			中 事 業	雄勝診療所費																														
事業コード			事 業 名	雄勝診療所運営事業																														
目的及び事業内容		雄勝地区の住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る ・通院が困難な患者への往診と計画的在宅医療の実施 ・慢性疾患患者の療養指導及び施設入所者への訪問診療を実施 ・予防接種、健康診断など疾病予防等及び保健衛生との連携																																
取組実績		1 診療時間 月曜日から金曜日（受付）午前8時30分から午後4時（診療）午前9時開始 2 診療科目 内科・外科・整形外科 3 診療体制 医師 1人、看護師 3人、事務職 2人 4 その他 (1) 予防接種等の実施 定期接種、任意接種等の各種予防接種を実施した。 (2) 医療機関等との連携 病院及び地域包括支援センターなど関係機関との連携を図った。 (3) 在宅医療の実施 在宅高齢者等へ往診及び計画的な訪問診療を実施した。 (4) 健康診断の実施 学校健診及び事業所健診を実施した。 (5) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。																																
成果		平成23年10月に診療を開始し、これまで雄勝地区外で受診せざるを得なかった患者の利便性が向上した。特に高齢者の慢性疾患や整形外科的疾患が多い地区の医療ニーズに応える診療を行い医療サービスの向上が図られた。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>240日</td> <td>244日</td> <td>242日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>5,276人</td> <td>5,017人</td> <td>4,615人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>22.0人</td> <td>20.6人</td> <td>19.1人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>34,784,503円</td> <td>32,131,565円</td> <td>33,476,204円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>6,593円</td> <td>6,405円</td> <td>7,254円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>2,440,445円</td> <td>2,631,169円</td> <td>2,419,617円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H25	H26	H27	診療日数	240日	244日	242日	延診療者数	5,276人	5,017人	4,615人	1日当たりの診療者数	22.0人	20.6人	19.1人	診療報酬収入	34,784,503円	32,131,565円	33,476,204円	診療単価	6,593円	6,405円	7,254円	各種検診等収入	2,440,445円	2,631,169円	2,419,617円
主な指標項目	H25	H26	H27																															
診療日数	240日	244日	242日																															
延診療者数	5,276人	5,017人	4,615人																															
1日当たりの診療者数	22.0人	20.6人	19.1人																															
診療報酬収入	34,784,503円	32,131,565円	33,476,204円																															
診療単価	6,593円	6,405円	7,254円																															
各種検診等収入	2,440,445円	2,631,169円	2,419,617円																															
成果に係る評価		雄勝地区唯一の医療診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消し、地域の復興と今後の定住促進に寄与している。 高齢化率が高く、交通弱者の多い当地区において、在宅高齢者等の計画的な訪問診療や地区内の小中学校・事業所健診の実施等、地域に密着した医療体制となっていることから、今後も、安定的な医療の提供を継続する必要がある。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	20,542,719	20,487,958	2,596,000		17,891,958																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ			中 事 業	橋浦診療所費																														
事業コード			事 業 名	橋浦診療所運営事業																														
目的及び事業内容		地域医療を支える施設として、「健康で安心した生活」を支える医療を目指す。 ・住民の各種疾病の治療、慢性疾患の指導等、治し支える医療の実施 ・予防接種及び健康診断等の予防医療の実施 ・高齢者、障害者に対応するため往診の実施																																
取組実績		1 診療時間 月曜日から金曜日（受付）午前8時30分から午後4時30分（診療）午前9時開始 2 診療科目 内科・小児科 3 診療体制 医師 1人、看護師 4人、事務職 1人(兼務) 4 その他 (1) 予防接種の実施 麻しん・風しん混合予防接種、BCG接種、インフルエンザ、肺炎球菌等各種予防接種を実施した。 (2) 健康診断の実施 保育所健診、就学時健診、学校健診、雇入時健診の各種健康診断を行った。 (3) 関係機関との連携 病院への患者紹介、病院からの紹介患者の受入れ、訪問看護ステーションへの訪問看護指示書の提供、地域包括支援センター等の関連機関と連携により診療にあたった。 (4) 往診等の実施 患者の求めに応じて、患者宅への往診や通院バス運行を実施した。																																
成果		人口の減少や高齢化が進む地域にあって、患者数も年々減少しているが、地区内唯一の医療機関として住民の健康を支え、幼児から高齢者まで幅広い患者に対応した。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>243日</td> <td>238日</td> <td>239日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>7,122人</td> <td>7,183人</td> <td>7,684人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>29.3人</td> <td>30.2人</td> <td>32.2人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>37,961,767円</td> <td>31,802,118円</td> <td>32,083,253円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>5,330円</td> <td>4,427円</td> <td>4,175円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>3,742,456円</td> <td>3,377,799円</td> <td>3,955,511円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H25	H26	H27	診療日数	243日	238日	239日	延診療者数	7,122人	7,183人	7,684人	1日当たりの診療者数	29.3人	30.2人	32.2人	診療報酬収入	37,961,767円	31,802,118円	32,083,253円	診療単価	5,330円	4,427円	4,175円	各種検診等収入	3,742,456円	3,377,799円	3,955,511円
主な指標項目	H25	H26	H27																															
診療日数	243日	238日	239日																															
延診療者数	7,122人	7,183人	7,684人																															
1日当たりの診療者数	29.3人	30.2人	32.2人																															
診療報酬収入	37,961,767円	31,802,118円	32,083,253円																															
診療単価	5,330円	4,427円	4,175円																															
各種検診等収入	3,742,456円	3,377,799円	3,955,511円																															
成果に係る評価		北上地区唯一の医療機関として、地区住民の医療不安の解消に寄与している。 地区内の保育所等での健診の実施や、住民の利便性を考慮した往診や通院バスの運行等により、住民の健康を支えていることから、今後も、安定的な医療の提供を継続する必要がある。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	10,677,000	9,081,707			9,081,707																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 節			()																													
	7 目	診療所費		()			()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	寄磯診療所費																																
事業コード			事 業 名	寄磯診療所運営事業																																
目的及び事業内容		<p>高血圧症等の慢性疾患に対する一次医療や健康管理に係る生活指導及び前網・寄磯地区（遠隔地）における医療の確保を図る。</p>																																		
取組実績		<p>1 診療時間 火・木曜日（受付）午前8時30分から午後3時（診療）午前10時開始 2 診療科目 内科・外科 3 診療体制 医師 2人（交代勤務）、看護師 1人、労務職 1人 4 その他 (1) 予防接種等の実施 インフルエンザ、高齢者肺炎球菌の予防接種を実施した。 (2) 在宅医療の実施 在宅高齢者等へ往診及び計画的な訪問診療を実施した。 (3) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。</p>																																		
成 果		<p>医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、在宅訪問による診療を定期的に行うなど地域における医療の充実を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>93日</td> <td>99日</td> <td>100日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>972人</td> <td>795人</td> <td>867人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>10.5人</td> <td>8.0人</td> <td>8.7人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>7,193,289円</td> <td>7,041,929円</td> <td>7,709,059円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,401円</td> <td>8,858円</td> <td>8,892円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>296,256円</td> <td>249,268円</td> <td>454,300円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成26年度より、石巻市立病院の2名の医師により、交代勤務で診療を行っている。 ※平成28年1月19日より、新診療所で診療が開始された。</p>							主な指標項目	H25	H26	H27	診療日数	93日	99日	100日	延診療者数	972人	795人	867人	1日当たりの診療者数	10.5人	8.0人	8.7人	診療報酬収入	7,193,289円	7,041,929円	7,709,059円	診療単価	7,401円	8,858円	8,892円	各種検診等収入	296,256円	249,268円	454,300円
主な指標項目	H25	H26	H27																																	
診療日数	93日	99日	100日																																	
延診療者数	972人	795人	867人																																	
1日当たりの診療者数	10.5人	8.0人	8.7人																																	
診療報酬収入	7,193,289円	7,041,929円	7,709,059円																																	
診療単価	7,401円	8,858円	8,892円																																	
各種検診等収入	296,256円	249,268円	454,300円																																	
成果に係る評価		<p>寄磯・前網浜地区唯一の医療機関として、在宅医療を含めた住民の利便性が図られ、地区住民の医療不安の解消に寄与している。 また、診療所の移転新築により医療体制が整備されたことから、今後も、市立病院と連携し、安定的な医療の提供を継続する必要がある。</p>																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	10,548,000	8,914,295	4,381,000		4,533,295																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 節			()																													
	7 目	診療所費		()			()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	雄勝歯科診療所費																																
事業コード			事 業 名	雄勝歯科診療所運営事業																																
目的及び事業内容		<p>雄勝地区住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る。 ・診療所との医療連携を図ることにより、住民一人一人を地域で支える質の高い地域医療を目指す。 ・通常診療に加え在宅患者訪問診療等を実施。</p>																																		
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日（受付）午前8時30分から午後4時（診療）午前9時開始 2 診療科目 歯科 3 診療体制 歯科医師 1人、歯科衛生士 1人、歯科助手 2人 4 その他 (1) 医療機関等との連携 歯科医師会事業への協力等関係機関との連携を図った。 地区内の高齢者施設への訪問診療とスタッフへの口腔ケア指導、摂食嚥下指導を実施した。 (2) 在宅患者への訪問診療の実施等 在宅高齢者への訪問診療を実施した。 他の医療機関と連携し、摂食嚥下指導等にも積極的に取り組んだ。 (3) 障害児（者）への歯科診療 障害児（者）への集中治療にも積極的に取り組んだ。 (4) 仮設住宅歯科医相談事業への協力 歯科医師会と連携して、仮設住宅医相談事業に従事し、障害者施設での歯科検診及び歯科相談を実施した。</p>																																		
成 果		<p>平成24年6月から診療を開始し、これまで雄勝地区外で診療を受けざるを得なかった患者の利便性が向上した。 訪問診療を実施することにより、これまで歯科治療がなかなか受けられずにいた寝たきり等の高齢者の口腔環境が向上した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>203日</td> <td>200日</td> <td>214日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>1,785人</td> <td>1,543人</td> <td>1,602人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>8.8人</td> <td>7.7人</td> <td>7.5人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>13,003,521円</td> <td>11,074,295円</td> <td>10,838,341円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,285円</td> <td>7,177円</td> <td>6,766円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>180,000円</td> <td>132,000円</td> <td>104,000円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H25	H26	H27	診療日数	203日	200日	214日	延診療者数	1,785人	1,543人	1,602人	1日当たりの診療者数	8.8人	7.7人	7.5人	診療報酬収入	13,003,521円	11,074,295円	10,838,341円	診療単価	7,285円	7,177円	6,766円	各種検診等収入	180,000円	132,000円	104,000円
主な指標項目	H25	H26	H27																																	
診療日数	203日	200日	214日																																	
延診療者数	1,785人	1,543人	1,602人																																	
1日当たりの診療者数	8.8人	7.7人	7.5人																																	
診療報酬収入	13,003,521円	11,074,295円	10,838,341円																																	
診療単価	7,285円	7,177円	6,766円																																	
各種検診等収入	180,000円	132,000円	104,000円																																	
成果に係る評価		<p>雄勝地区唯一の歯科診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消し、地域の復興と今後の定住促進に寄与している。 仮設住宅歯科医相談や地区内の高齢者施設との連携等、口腔環境向上に積極的に取り組んでおり、また、高齢化率の上昇により、訪問診療の必要性が高まっていることから、今後も、安定的な医療の提供を継続する必要がある。</p>																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	13,397,504	11,111,143	7,922,000		3,189,143																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																																																																			
	1 項	保健衛生費		第 節		()																																																																			
	7 目	診療所費		()		()																																																																			
実施計画掲載ページ			中 事 業	夜間急患センター費																																																																					
事業コード			事 業 名	夜間急患センター運営事業																																																																					
<p>夜間における一次救急医療を行うことで、市民が安心して生活できる環境を整え、市民の健康の増進を図る。</p> <p>1 東日本大震災の津波により全壊し機能を失った石巻市夜間急患センターの代替施設である「仮設石巻市夜間急患センター」において診療を実施</p> <p>2 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等の協力により年間を通して内科、外科、小児科の診療を行う。なお、夜間診療に加え、月に数回、小児科の休日当番医（昼間）の診療も実施</p>																																																																									
<p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">診療科目</th> <th colspan="2">診療時間</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">内科・外科</td> <td></td> <td>月～土曜日</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日曜日・祝日</td> <td>午後6時から翌朝6時まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年末年始（12/29～1/3）</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">小児科</td> <td></td> <td>月～金曜日</td> <td>午後7時から午後10時まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>土曜日</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日曜日・祝日</td> <td>午後6時から翌朝6時まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年末年始（12/29～1/3）</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>休日当番</td> <td>日曜日・祝日</td> <td>午前9時から午後5時まで</td> </tr> </table> <p>2 診療体制 常勤 医師2人(所長1人・副所長1人)、看護師 17人、診療放射線技師 3人、事務4人(事務長1人、事務職 3人) 非常勤 医師 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等からの派遣 東日本大震災小児医療復興新生事務局からの派遣（小児科） 薬剤師 石巻市薬剤師会からの派遣 看護師 パート1人</p>							診療科目		診療時間		内科・外科		月～土曜日	午後6時から翌朝7時まで		日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで		年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで	小児科		月～金曜日	午後7時から午後10時まで		土曜日	午後6時から翌朝7時まで		日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで		年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで		休日当番	日曜日・祝日	午前9時から午後5時まで																																				
診療科目		診療時間																																																																							
内科・外科		月～土曜日	午後6時から翌朝7時まで																																																																						
		日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで																																																																						
		年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで																																																																						
小児科		月～金曜日	午後7時から午後10時まで																																																																						
		土曜日	午後6時から翌朝7時まで																																																																						
		日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで																																																																						
		年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで																																																																						
	休日当番	日曜日・祝日	午前9時から午後5時まで																																																																						
<p>急病患者等の一次救急医療施設として夜間診療を行うことにより、市民の不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">夜間診療</td> <td>診療日数</td> <td>365日</td> <td>365日</td> <td>366日</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">延患者数</td> <td>内 科</td> <td>3,407人</td> <td>3,512人</td> <td>3,664人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>1,400人</td> <td>1,396人</td> <td>1,642人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>3,648人</td> <td>3,984人</td> <td>4,022人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,455人</td> <td>8,892人</td> <td>9,328人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">患者数/日</td> <td>内 科</td> <td>9.3人</td> <td>9.6人</td> <td>10.0人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>3.8人</td> <td>3.8人</td> <td>4.5人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>10.0人</td> <td>10.9人</td> <td>11.0人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23.2人</td> <td>24.4人</td> <td>25.5人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">休日当番</td> <td>診療日数</td> <td>30日</td> <td>36日</td> <td>35日</td> </tr> <tr> <td>延患者数</td> <td>1,398人</td> <td>2,098人</td> <td>1,819人</td> </tr> <tr> <td>患者数/日</td> <td>46.6人</td> <td>58.3人</td> <td>52.0人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">診療報酬収入</td> <td>74,590,233円</td> <td>86,231,542円</td> <td>86,921,578円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※診療単価</td> <td>7,570円</td> <td>7,846円</td> <td>7,798円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目		H25	H26	H27	夜間診療	診療日数	365日	365日	366日	延患者数	内 科	3,407人	3,512人	3,664人	外 科	1,400人	1,396人	1,642人	小 児 科	3,648人	3,984人	4,022人	計	8,455人	8,892人	9,328人	患者数/日	内 科	9.3人	9.6人	10.0人	外 科	3.8人	3.8人	4.5人	小 児 科	10.0人	10.9人	11.0人	計	23.2人	24.4人	25.5人	休日当番	診療日数	30日	36日	35日	延患者数	1,398人	2,098人	1,819人	患者数/日	46.6人	58.3人	52.0人	診療報酬収入		74,590,233円	86,231,542円	86,921,578円	※診療単価		7,570円	7,846円	7,798円
主な指標項目		H25	H26	H27																																																																					
夜間診療	診療日数	365日	365日	366日																																																																					
	延患者数	内 科	3,407人	3,512人	3,664人																																																																				
		外 科	1,400人	1,396人	1,642人																																																																				
		小 児 科	3,648人	3,984人	4,022人																																																																				
		計	8,455人	8,892人	9,328人																																																																				
患者数/日	内 科	9.3人	9.6人	10.0人																																																																					
	外 科	3.8人	3.8人	4.5人																																																																					
	小 児 科	10.0人	10.9人	11.0人																																																																					
	計	23.2人	24.4人	25.5人																																																																					
休日当番	診療日数	30日	36日	35日																																																																					
	延患者数	1,398人	2,098人	1,819人																																																																					
	患者数/日	46.6人	58.3人	52.0人																																																																					
診療報酬収入		74,590,233円	86,231,542円	86,921,578円																																																																					
※診療単価		7,570円	7,846円	7,798円																																																																					
<p>仮設センターでの診療開始以降、減少していた患者数は徐々に回復してきている。新センターは、平成28年12月から石巻赤十字病院敷地内で診療開始予定だが、従前に比べ広域的に利用される施設になることが想定されることから、運営費負担について近隣自治体との協議を重ねてきた。平成28年2月に協定を締結し、負担の方法、救急体制の確保等について具体的な協議を進めていく予定である。今後も、東北大学病院、医師会等、関係機関との協力体制を維持し、医師の確保を図ってきたい。</p>																																																																									
(単位：円)																																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																			
	170,027,000	166,781,780	3,913,000		90,437,478	72,431,302																																																																			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																																																																																													
	1 項	保健衛生費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進																																																																																																													
	8 目	東日本大震災関係費		()		(3)	新エネルギー等の活用																																																																																																													
実施計画掲載ページ		P 142	中 事 業	環境政策震災関係費																																																																																																																
事業コード		001-303-001-00349	事 業 名	太陽光発電等普及促進事業〔復興基金〕																																																																																																																
<p>自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図るため、太陽光発電システム、設置用リチウムイオン蓄電池、エネルギー管理システム（HEMS）を設置した者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。</p>																																																																																																																				
<p>■事業開始年度 平成21年度 各年度の取組実績 ・平成25年度 平成25年5月20日から受付を開始し、平成26年3月28日で予算額に達したため、受付を終了した。補正予算を組み、7月29日から蓄電池及びHEMSも追加した。 ・平成26年度 平成26年5月20日から受付を開始し、平成27年3月31日で受付を終了した。 ・平成27年度 平成27年5月1日から受付を開始し、平成28年3月11日で予算額に達したため、受付を終了した。</p>																																																																																																																				
<p>平成27年度の補助金の交付額は、個人住宅は対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額（上限8万円）とし、事業所は対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額（上限20万円）とした。</p> <p>交付実績は下表のとおり。(金額：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H25</th> <th colspan="4">H26</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>59,200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>49,000</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>720件</td> <td>1件</td> <td>30件</td> <td>46件</td> <td>535件</td> <td>2件</td> <td>37件</td> <td>61件</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>55,549</td> <td>256</td> <td>2,444</td> <td>920</td> <td>39,953</td> <td>156</td> <td>3,248</td> <td>1,220</td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>55,805</td> <td></td> <td>2,444</td> <td>920</td> <td>40,109</td> <td></td> <td>3,248</td> <td>1,220</td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td>3,301.8kW</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td>2,453.61kW</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td>2,051.27t-co2/年</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td>1,472.79t-co2/年</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H27</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>284件</td> <td>2件</td> <td>34件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>21,208</td> <td>303</td> <td>2,720</td> <td>740</td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>21,511</td> <td></td> <td>2,720</td> <td>740</td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td>1,432.06kW</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td>871.62t-co2/年</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							予算額	H25				H26				個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS	59,200								49,000	交付件数	720件	1件	30件	46件	535件	2件	37件	61件	交付金額	55,549	256	2,444	920	39,953	156	3,248	1,220	交付合計	55,805		2,444	920	40,109		3,248	1,220	最高出力	3,301.8kW		—		2,453.61kW		—		削減効果	2,051.27t-co2/年		—		1,472.79t-co2/年		—		予算額	H27				個人	事業所	蓄電池	HEMS	25,000					交付件数	284件	2件	34件	37件	交付金額	21,208	303	2,720	740	交付合計	21,511		2,720	740	最高出力	1,432.06kW		—		削減効果	871.62t-co2/年		—	
予算額	H25				H26																																																																																																															
	個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																												
59,200								49,000																																																																																																												
交付件数	720件	1件	30件	46件	535件	2件	37件	61件																																																																																																												
交付金額	55,549	256	2,444	920	39,953	156	3,248	1,220																																																																																																												
交付合計	55,805		2,444	920	40,109		3,248	1,220																																																																																																												
最高出力	3,301.8kW		—		2,453.61kW		—																																																																																																													
削減効果	2,051.27t-co2/年		—		1,472.79t-co2/年		—																																																																																																													
予算額	H27																																																																																																																			
	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																																
25,000																																																																																																																				
交付件数	284件	2件	34件	37件																																																																																																																
交付金額	21,208	303	2,720	740																																																																																																																
交付合計	21,511		2,720	740																																																																																																																
最高出力	1,432.06kW		—																																																																																																																	
削減効果	871.62t-co2/年		—																																																																																																																	
<p>平成27年度は、昨年度と比較して申請件数が減少したが、太陽光、蓄電池、HEMSの申請を合わせ300件を超える申請があり、震災以前である平成22年度193件の申請と比較すると震災後の再生可能エネルギーへの関心が引き続き高い事が確認できた。また、低炭素社会の実現に向けて年間871.62tの二酸化炭素排出削減が図られた。</p>																																																																																																																				
成果に係る評価																																																																																																																				
(単位：円)																																																																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																														
	25,000,000	24,971,000			24,971,000																																																																																																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	新たな防災体制の構築
	8 目	東日本大震災関係費		()		(3)	防災対策の見直し
実施計画掲載ページ	P115		小 事 業	環境放射線対策費			
事業コード	001-103-005-00300	事 業 名	放射線情報公開事業				
目的及び事業内容	市ホームページに市内の小・中学校、幼稚園、保育所等の放射線量率の測定結果を掲載し、市民の不安解消に努める。また、児童・生徒が感じている疑問や不安に対して直接的に答えるため、放射線教室等を開催する。						
取組実績	<p>東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射線量に対する市民の関心・不安に対応するため、市内135か所の測定地点の放射線量率の測定結果を公表するとともに、児童・生徒向けに放射能・放射線に関する教室を開催した。</p> <p>1 市ホームページ掲載実績・・・135か所の測定結果を定期的に更新し掲載</p> <p>2 放射線教室開催実績・・・4校（高等学校1校、中学校1校、小学校2校：145人） 内訳 石巻工業高等学校1・2年生・職員：79人 北上中学校3年生・職員：32人 東浜小学5・6年生・職員：9人 和淵小学校6年生・職員：25人</p>						
成 果	東京電力福島第一原子力発電所事故に対応するため空間放射線量の定期的な測定を行った結果、測定値は基準値を下回り安定していることを確認できた。加えて、測定結果を定期的に市ホームページで公表することで、市民の不安を払拭できた。また、放射線教室等の開催により放射線に関する正しい知識の普及・啓発が図られた。						
成果に係る評価	放射線測定業務により市民の放射線に対する不安の解消が図られており、今後の対応については、福島第一原子力発電所の廃炉等作業を注視しながら慎重に判断する必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	4,616,895	4,277,400	2,607,825			1,669,575	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す										
	1 項	保健衛生費		第 節		(5)	生活環境の整備										
	8 目	東日本大震災関係費		()		(2)	震災に係る犠牲者の哀悼施設の整備										
実施計画掲載ページ	P162		中 事 業	新墓地整備事業費													
事業コード	002-502-001-00410	事 業 名	新墓地建設事業〔復興交付金〕														
目的及び事業内容	社会福祉の観点から墓地は必要不可欠な施設であり、宗教・宗派の違いを問わず、平等・安価・公平な墓地を市民に提供することは地方自治体に課せられた責務である。本市においては、石巻霊園の墓地建設が平成23年度で完了したため、新たな墓地建設を推進し、市民の墓地需要に継続して対応するため事業を実施する。																
取組実績	<p>1 新墓地建設事業</p> <p>(1) 建設予定地に係る調査・測量・設計等委託 ア 委託期間 平成24年8月2日から平成26年2月28日</p> <p>(2) 建設工事 ア 工期 平成26年3月21日から平成28年3月24日 (平成25年度～平成27年度継続費) イ 事業箇所 石巻市南境字大衛山ほか1字地内 ウ 造成面積 39,358㎡ エ 施設の概要 ①一般墓所 1,717基 ②個別集合墓所 363基 ③納骨堂 1棟 (25㎡：最大495個の骨壺を納骨)</p>																
成 果	<p>新墓地建設工事の完成により、平成28年度より新墓地の供給が可能となった。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>58.7%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	事業進捗率	H24	1.0%	H25	2.7%	H26	58.7%	H27	100.0%
区分	事業進捗率																
H24	1.0%																
H25	2.7%																
H26	58.7%																
H27	100.0%																
成果に係る評価	新墓地の供給期間は平成28年度から平成47年度の20年間を計画していることから、市民の墓地需要に継続して対応していくことが可能になった。																
(単位：円)																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	814,300,000	807,784,220			412,041,000	395,743,220											

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																		
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																		
	8 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																																		
実施計画掲載ページ		P151	中 事 業		各種検診等震災関係費																																				
事業コード		002-102-002-00364	事 業 名		2次避難者健診・予防接種費用助成事業〔復興基金〕																																				
目的及び事業内容																																									
<p>本市が実施している各種（検）診及び予防接種を東日本大震災により被災した者が、避難先の市町村の医療機関等で自己負担により受診・接種した場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として助成する。これにより、被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進を図る。</p>																																									
取組実績																																									
<p>本庁健康推進課及び各総合支所保健福祉課の窓口で申請を受付した。 また、郵送による申請も受付した。</p> <p>1 東日本大震災により住家が全半壊又はこれに準ずる世帯において、他の市町村へ一時的に避難した方が自己負担により検診又は予防接種を受けた場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として償還払いし、市民の経済的負担の軽減により検診を受けやすい環境を提供した。</p> <p>2 対象となる予防接種 (1) 子どもの予防接種 BCG、三種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、おたふくかぜ、子宮頸がん (2) 65歳以上の方の予防接種 高齢者インフルエンザ、肺炎球菌（助成1回のみ）</p>																																									
成果																																									
被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進に寄与した。																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>項 目</th> <th>助成件数</th> <th>実申請件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">H25</td> <td>予防接種</td> <td>68件</td> <td rowspan="4">73件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>86件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H26</td> <td>予防接種</td> <td>65件</td> <td rowspan="4">64件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>77件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H27</td> <td>予防接種</td> <td>44件</td> <td rowspan="4">46件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>56件</td> </tr> </tbody> </table>								区分	項 目	助成件数	実申請件数	H25	予防接種	68件	73件	がん検診等	13件	結核検診	5件	計	86件	H26	予防接種	65件	64件	がん検診等	9件	結核検診	3件	計	77件	H27	予防接種	44件	46件	がん検診等	8件	結核検診	4件	計	56件
区分	項 目	助成件数	実申請件数																																						
H25	予防接種	68件	73件																																						
	がん検診等	13件																																							
	結核検診	5件																																							
	計	86件																																							
H26	予防接種	65件	64件																																						
	がん検診等	9件																																							
	結核検診	3件																																							
	計	77件																																							
H27	予防接種	44件	46件																																						
	がん検診等	8件																																							
	結核検診	4件																																							
	計	56件																																							
成果に係る評価																																									
被災地の生活再建の進展とともに、避難先での健診及び予防接種を受ける方は減少するが、被災地での生活再建がまだできない方の健康維持のため必要な事業であるため、今後も本事業について継続する。																																									
(単位：円)																																									
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																				
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
	2,000,000		202,795				202,795																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																																						
	1 項	保健衛生費		第 節		()																																						
	8 目	東日本大震災関係費		()		()																																						
実施計画掲載ページ			中 事 業		各種検診等震災関係費																																							
事業コード			事 業 名		被災者特別健診事業																																							
目的及び事業内容																																												
<p>特定健診・保健指導の対象となっていない18歳から39歳までの市民に対し、基本健康診査及び詳細健康診査を実施することにより、東日本大震災後の生活環境の変化等による健康状態の悪化を早期に発見し、市民の健康的な生活の実現を図る。 平成27年度は、18歳から29歳までの歯周疾患健診が追加された。</p>																																												
取組実績																																												
<p>18歳から39歳までの市民の方で健診を受ける機会のない方を対象に、基本健診及び詳細健診を実施した。</p> <p>1 申込み希望は、市報掲載にて周知を行い電話にて受付を実施した。また、乳幼児健診等のあらゆる機会をとらえて受診勧奨を行った。</p> <p>2 受診者数 702人（基本健診 702人、詳細健診 634人）</p> <p>3 受診しやすい会場の確保（健康診査事業と併せて調整実施） (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別健診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団健診を実施</p> <p>18歳から29歳までの市民の方で歯周疾患健診を受ける機会のない方を対象に、これまでの被災者特別健診と同様に申し込みを受け、個別健診で実施したところ、受診者数は14人だった。</p>																																												
成果																																												
市民の健康促進が図られた。																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受診者数</th> <th>基本健診</th> <th>詳細健診</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">H25</td> <td>個別健診</td> <td>362人</td> <td>315人</td> </tr> <tr> <td>集団健診</td> <td>168人</td> <td>168人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>530人</td> <td>483人</td> </tr> <tr> <td>個別健診</td> <td>407人</td> <td>343人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H26</td> <td>集団健診</td> <td>234人</td> <td>234人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>641人</td> <td>577人</td> </tr> <tr> <td>個別健診</td> <td>482人</td> <td>414人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H27</td> <td>集団健診</td> <td>220人</td> <td>220人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>702人</td> <td>634人</td> </tr> <tr> <td>歯周疾患健診</td> <td>14人</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>								区分	受診者数	基本健診	詳細健診	H25	個別健診	362人	315人	集団健診	168人	168人	合 計	530人	483人	個別健診	407人	343人	H26	集団健診	234人	234人	合 計	641人	577人	個別健診	482人	414人	H27	集団健診	220人	220人	合 計	702人	634人	歯周疾患健診	14人	—
区分	受診者数	基本健診	詳細健診																																									
H25	個別健診	362人	315人																																									
	集団健診	168人	168人																																									
	合 計	530人	483人																																									
	個別健診	407人	343人																																									
H26	集団健診	234人	234人																																									
	合 計	641人	577人																																									
	個別健診	482人	414人																																									
H27	集団健診	220人	220人																																									
	合 計	702人	634人																																									
	歯周疾患健診	14人	—																																									
成果に係る評価																																												
様々な機会をとらえて周知した結果、受診者数が増加した。歯周疾患健診は29歳までということもあり、母子健康手帳交付時にも周知に努めたが受診者数は伸び悩んだ。																																												
(単位：円)																																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																							
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	12,400,000		7,300,395		7,300,000			395																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																					
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																					
	8 目	東日本大震災関係費		()		(4)	地域医療の復旧・復興																					
実施計画掲載ページ		P154	中 事 業		雄勝診療所建設事業費																							
事業コード		002-104-001-00379	事 業 名		雄勝診療所施設整備事業〔復興交付金〕																							
目的及び事業内容		東日本大震災により石巻市立雄勝病院や民間診療所が全壊した雄勝地区に雄勝診療所（内科、歯科）を建設することで無医地区を解消し、地域住民が安心して生活できるよう、地域の医療体制を確立する。																										
取 組 実 績		1 雄勝診療所地質調査業務委託 工期（履行期間） 平成26年12月19日 ～ 平成27年 6月30日 2 雄勝診療所基本・実施設計業務委託 工期（履行期間） 平成26年12月24日 ～ 平成27年 9月30日 3 雄勝診療所用地造成工事 工期（履行期間） 平成26年12月20日 ～ 平成28年 6月30日 4 雄勝診療所用地造成工事施工監理等業務委託 工期（履行期間） 平成27年 1月30日 ～ 平成28年 3月30日 5 雄勝診療所建設工事 工期（履行期間） 平成27年12月22日 ～ 平成28年10月31日 6 雄勝診療所建設機械設備工事 工期（履行期間） 平成27年12月 9日 ～ 平成28年10月31日 7 雄勝診療所建設電気設備工事 工期（履行期間） 平成27年12月10日 ～ 平成28年10月31日																										
成 果		雄勝診療所建設整備のための調査・設計及び用地造成工事に取り組むことにより、建設の推進が図られた。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="2">事業の進捗率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>69,138,211円</td> <td>33,371,649円</td> <td>28.9%</td> <td>8.3%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td rowspan="2">333,280,000円</td> <td>146,303,103円</td> <td>64.4%</td> <td>44.6%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>100.0%</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> ※平成27、28年度事業費は震災復興基本計画実施計画（平成27～平成29年度）による。						区分	事業費	決算額	事業の進捗率		目標値	実績等	H26	69,138,211円	33,371,649円	28.9%	8.3%	H27	333,280,000円	146,303,103円	64.4%	44.6%	H28	—	100.0%	—
区分	事業費	決算額	事業の進捗率																									
			目標値	実績等																								
H26	69,138,211円	33,371,649円	28.9%	8.3%																								
H27	333,280,000円	146,303,103円	64.4%	44.6%																								
H28		—	100.0%	—																								
成果に係る評価		平成28年度内の開所に向け、円滑な事業の執行管理に努める必要がある。																										
（単位：円）																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																						
	202,522,565	146,303,103	95,950,335		40,281,000	10,071,768																						

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保
	8 目	東日本大震災関係費		()		(4)	地域医療の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P154	中 事 業		寄磯診療所建設事業費		
事業コード		002-104-001-00378	事 業 名		寄磯診療所整備事業〔復興交付金・復興基金〕		
目的及び事業内容		東日本大震災により全壊し機能を喪失した寄磯診療所を再建することで無医地区を解消し、地域住民が安心して生活できるよう、地域の医療体制を確立する。					
取 組 実 績		1 寄磯診療所新築工事設計業務（実施設計）委託 工期（履行期間） 平成26年12月22日 ～ 平成27年5月22日 2 寄磯診療所用地造成工事 工期（履行期間） 平成26年12月22日 ～ 平成27年4月30日 3 寄磯診療所新築工事 工期（履行期間） 平成27年7月10日 ～ 平成27年12月15日 4 開 所 日：平成28年1月19日 建物面積：127.73㎡ 診療時間：火・木曜日（受付）午前8時30分から午後3時（診療）午前10時開始 診療科目：内科・外科 診療体制：医師 2人（交代勤務）、看護師 1人、労務職 1人					
成 果		寄磯診療所再建整備のための用地造成工事が平成27年4月、建築工事が平成27年12月に完了し、平成28年1月19日に開院することができた。					
成果に係る評価		診療所の移転新築により地域の医療体制が整備されたことから、今後も、市立病院と連携し、安定的な医療の提供を継続する必要がある。					
（単位：円）							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
	65,970,000	63,830,919	47,761,341		13,159,000	2,910,578	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	1 項	保健衛生費				(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保
	8 目	東日本大震災関係費				(4)	地域医療の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P155	中 事 業		夜間急患センター建設事業費		
事業コード		002-104-001-00380	事 業 名		夜間急患センター整備事業〔復興基金〕		
目的及び事業内容							
東日本大震災により診療機能を喪失した夜間急患センターを石巻赤十字病院敷地内に再建し、一次から三次医療までの施設を一カ所に集中させることにより、緊密な病診連携を図ることが可能となり、夜間の急病への不安を解消し、安心して生活できる医療体制を確立する。							
取組実績							
<p>本体工事が平成27年9月末に開始となり、隣接する石巻赤十字病院側の既存の建物の改修工事が平成28年2月末に完了した。</p> <p>1 石巻市赤十字病院改修工事委託 工期（履行期間） 平成26年7月1日 ～ 平成28年2月29日</p> <p>2 石巻市夜間急患センター建築工事委託 工期（履行期間） 平成27年9月26日 ～ 平成28年9月30日</p> <p>3 石巻市夜間急患センター建設工事監理業務委託 工期（履行期間） 平成27年10月1日 ～ 平成28年10月14日</p>							
成果							
石巻赤十字病院の救急救命センターの増築棟での診療開始に合わせ、平成27年9月末に本体工事を着工し、平成28年3月末時点の進捗率は22.48%となっている。							
石巻市夜間急患センター建設事業費							
区分	予算額	決算額	通次繰越額	備考			
H26	34,000,000円	32,832,000円	—	設計業務委託料			
H27	404,097,000円	220,664,217円	157,607,000円				
H28	210,748,000円	—	—				
計	648,845,000円	253,496,217円	157,607,000円				
成果に係る評価							
建設工事は順調に進んでおり、平成28年9月末の完成を目指している。							
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	404,097,000	220,664,217	196,930,460		23,733,757		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	1 項	保健衛生費				(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保
	8 目	東日本大震災関係費				(1)	被災者への生活支援
実施計画掲載ページ		P150	中 事 業		地域包括ケア推進事業費		
事業コード		002-101-004-00889	事 業 名		地域包括ケア推進事業		
目的及び事業内容							
地域包括ケアシステムの構築を目指すため、開成・南境地区を中心とする仮設住宅等の高齢者の健康・福祉課題を総括する包括ケアセンターを設置し、保健・福祉・医療・介護等の多職種連携の実践及び地域包括ケアの普及啓発を図る。							
取組実績							
<p>1 ラジオ体操、健康づくり教室等の実施 開成・南境地区を中心とする住民の交流の場づくりとして、ラジオ体操を実施し、体操後には健康相談等を行った。また、閉じこもりや生活習慣病等を予防するため、保健師、理学療法士等による健康づくり教室を実施した。</p> <p>2 多職種連携会議、開成・南境地区のことを考える会議の開催 多職種の専門職が集まり、被災者の支援課題等を共有することにより、専門性を活かした対策を検討する場として、多職種連携会議を開催した。また、地域課題の検討や関係機関との情報共有を図る場として、開成・南境地区のことを考える会議を開催した。</p> <p>3 地域包括ケア研修会、地域座談会等の実施 地域包括ケアに対する市民の理解を深めるため、自治会・町内会、老人クラブ等の会合に職員が出向き、地域包括ケアに係る研修等を実施したほか、地域における課題やニーズを住民自らが考え、住民同士の支え合いの意識の醸成を図るため、地域座談会を実施した。</p>							
成果							
ラジオ体操への参加を通して、地域住民の新たな交流が生まれ、他の場面で関わりが広がった。また、健康づくりの場として、毎回、軽運動を取り入れることで、日常生活での実践に繋がった。							
		ラジオ体操		健康づくり教室			
区分	実施回数	延べ参加者数	実施回数	延べ参加者数			
H26	423回	2,276人	15回	191人			
H27	231回	2,176人	21回	203人			
2 多職種の専門職間での活動状況の理解を深められた。 また、支援者が把握した住民の状況から、必要な情報を提供したことにより、住民への支援場面に生かすことができた。							
		多職種連携会議		開成・南境地区のことを考える会議			
区分	開催回数	開催回数					
H26	—	5回					
H27	12回	12回					
3 研修会、座談会等の実施により、参加者の地域包括ケアに対する理解と意識の向上が図られた。 ・自治会、町内会等への研修会 実施回数 7回 ・地域座談会 実施回数 6回(6地区)、延べ参加者数 110人							
成果に係る評価							
ラジオ体操については、仮設住宅から復興住宅等への転居に伴い、仮設住宅のみならず、復興住宅等の転居先からの参加や新しい地域住民の参加もあり、住民の情報交換の場となった。 また、多職種の専門職間の活動状況を共有することで、仮設住宅や復興住宅等における様々な生活課題が顕著となったことから、今後、復興住宅等への転居が進んでいくにあたり、仮設住宅に残る住民の見守り支援や復興住宅での新たなコミュニティ形成支援等についての課題解決に向け、関係課や関係機関との連携の推進を図る。 地域包括ケアの普及啓発については、参加者の理解と意識の向上を図ることができた一方で、地域包括ケアにおける自治会・町内会等の役割が分かりづらいとの声も聞かれることから、今後も積極的な普及啓発に努めるとともに、市民に分かりやすい内容で説明していく必要がある。							
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	9,207,000	4,439,471	4,439,471				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																																														
	1 項	保健衛生費		第 節		()																																														
	8 目	東日本大震災関係費		()		()																																														
実施計画掲載ページ			中 事 業	石巻市立病院開成仮診療所費																																																
事業コード			事 業 名	石巻市立病院開成仮診療所運営事業																																																
目的及び事業内容		東日本大震災により被災した石巻市立病院の仮診療所として、被災者が居住する市内最大の応急仮設住宅団地付近に石巻市立病院開成仮診療所を開設し、在宅医療などの地域住民に対する医療の提供を行う。																																																		
取 組 実 績		1 開成仮診療所受付時間 (1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日まで 月曜日から金曜日まで 午前8時30分から午前11時30分まで 午後1時30分から午後4時30分まで 2 診療科目 内科、外科 3 診療体制 医師11人、看護師10人、薬剤師2人、放射線技師1人、臨床検査技師1人、理学療法士1人、社会福祉士1人、事務職3人 4 その他 (1) 在宅医療の実施 在宅患者への訪問診療、訪問リハビリテーション及び往診を実施した。 (2) 予防接種の実施 定期及び任意の予防接種を実施した。 (3) 健康診断の実施 各種の健康診断を実施した。 (4) その他 介護保険主治医意見書、診断書の作成及び保健指導を実施した。																																																		
成 果		地域住民、一般外来患者の治療、予防接種、健康診断及び保健指導といった疾病治療、予防医学並びに健康管理が図られた。 また、訪問診療及び往診を実施することにより、在宅医療を推進することができた。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>205日</td> <td>244日</td> <td>245日</td> <td>241日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>3,305人</td> <td>6,030人</td> <td>8,059人</td> <td>8,992人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>16.1人</td> <td>24.7人</td> <td>32.9人</td> <td>37.3人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>36,842,157円</td> <td>74,084,837円</td> <td>107,658,933円</td> <td>143,549,434円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>11,147円</td> <td>12,286円</td> <td>13,359円</td> <td>15,964円</td> </tr> <tr> <td>訪問診療件数</td> <td>110件</td> <td>587件</td> <td>1,239件</td> <td>1,840件</td> </tr> <tr> <td>往診件数</td> <td>17件</td> <td>100件</td> <td>167件</td> <td>207件</td> </tr> <tr> <td>訪問リハビリテーション件数</td> <td>66件</td> <td>125件</td> <td>128件</td> <td>115件</td> </tr> </tbody> </table> ※ 平成24年度は、5月末から診療を開始した。						主な指標項目	H24	H25	H26	H27	診療日数	205日	244日	245日	241日	延診療者数	3,305人	6,030人	8,059人	8,992人	1日当たりの診療者数	16.1人	24.7人	32.9人	37.3人	診療報酬収入	36,842,157円	74,084,837円	107,658,933円	143,549,434円	診療単価	11,147円	12,286円	13,359円	15,964円	訪問診療件数	110件	587件	1,239件	1,840件	往診件数	17件	100件	167件	207件	訪問リハビリテーション件数	66件	125件	128件	115件
主な指標項目	H24	H25	H26	H27																																																
診療日数	205日	244日	245日	241日																																																
延診療者数	3,305人	6,030人	8,059人	8,992人																																																
1日当たりの診療者数	16.1人	24.7人	32.9人	37.3人																																																
診療報酬収入	36,842,157円	74,084,837円	107,658,933円	143,549,434円																																																
診療単価	11,147円	12,286円	13,359円	15,964円																																																
訪問診療件数	110件	587件	1,239件	1,840件																																																
往診件数	17件	100件	167件	207件																																																
訪問リハビリテーション件数	66件	125件	128件	115件																																																
成果に係る評価		開設以降、毎年度診療者数等が増加していることから、地域住民の疾病治療、健康維持等に有用な医療機関として定着していると思われる。 なお、平成28年9月から医師1名、看護師1名、事務1名体制とし、在宅医療は市立病院へ移行し、外来診療が主となるため、周辺仮設住宅入居者の動向及び開成仮診療所の受診数等を踏まえて、今後の運営方針を決定する必要がある。																																																		
(単位：円)																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	147,978,000	135,414,406	10,235,198		125,179,208																																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																																																		
	2 項	清掃費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																																																		
	1 目	清掃総務費		(3)	循環型社会を形成する		()																																																		
実施計画掲載ページ		P86	中 事 業	ごみ減量化対策費																																																					
事業コード		005-002-003-00031 005-002-003-00032	事 業 名	生ごみ減量容器購入費補助事業 再生資源集団回収報奨金交付事業																																																					
目的及び事業内容		市民のごみ減量及び資源化に対する意識高揚を図り、循環型社会形成を促進する。 1 再生資源集団回収報奨金の交付 2 生ごみ減量容器(コンポスト・EM・電気式)購入に対する補助																																																							
取 組 実 績		市報、ホームページ等を活用し、事業の周知徹底を図った。 1 再生資源集団回収報奨金交付事業 報奨金交付額 3,072,917円 2 生ごみ減量容器購入補助事業 補助金額 202,756円																																																							
成 果		資源の有効利用及びごみ減量を促進し、環境意識の高揚が図られた。 1 再生資源集団回収実施団体数等及び資源回収量 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>団体数</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子供会育成会</td> <td>58団体</td> <td>144回</td> </tr> <tr> <td>老人クラブ</td> <td>15団体</td> <td>68回</td> </tr> <tr> <td>婦人会(部)</td> <td>3団体</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>町内会</td> <td>18団体</td> <td>78回</td> </tr> <tr> <td>P T A</td> <td>7団体</td> <td>36回</td> </tr> <tr> <td>保育所</td> <td>5団体</td> <td>34回</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1団体</td> <td>42回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>107団体</td> <td>423回</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>紙類</th> <th>ビン類</th> <th>カン類</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>721,638kg</td> <td>12,294kg</td> <td>32,900kg</td> <td>766,832kg</td> </tr> </tbody> </table> 2 生ごみ減量容器補助件数及び推計生ごみ処理量 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助基数</th> <th>推計年間生ごみ処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト</td> <td>7基</td> <td>637kg</td> </tr> <tr> <td>EM発酵容器</td> <td>6基</td> <td>420kg</td> </tr> <tr> <td>電気式生ごみ処理機</td> <td>7基</td> <td>1,127kg</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20基</td> <td>2,184kg</td> </tr> </tbody> </table>						実施団体	団体数	実施回数	子供会育成会	58団体	144回	老人クラブ	15団体	68回	婦人会(部)	3団体	21回	町内会	18団体	78回	P T A	7団体	36回	保育所	5団体	34回	その他	1団体	42回	計	107団体	423回	紙類	ビン類	カン類	合計	721,638kg	12,294kg	32,900kg	766,832kg	区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量	コンポスト	7基	637kg	EM発酵容器	6基	420kg	電気式生ごみ処理機	7基	1,127kg	計	20基	2,184kg
実施団体	団体数	実施回数																																																							
子供会育成会	58団体	144回																																																							
老人クラブ	15団体	68回																																																							
婦人会(部)	3団体	21回																																																							
町内会	18団体	78回																																																							
P T A	7団体	36回																																																							
保育所	5団体	34回																																																							
その他	1団体	42回																																																							
計	107団体	423回																																																							
紙類	ビン類	カン類	合計																																																						
721,638kg	12,294kg	32,900kg	766,832kg																																																						
区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量																																																							
コンポスト	7基	637kg																																																							
EM発酵容器	6基	420kg																																																							
電気式生ごみ処理機	7基	1,127kg																																																							
計	20基	2,184kg																																																							
成果に係る評価		震災の影響により市民の生活環境が大きく変動し、再生資源集団回収の主な実施団体である子供会や老人クラブ等の活動も大きな影響を受け、再生資源集団回収の団体数及び実施回数が減少している状況である。 さらに、市内の大規模小売店舗などで行われている店頭資源回収が、再生資源集団回収の実績量減少の大きな要因になっている。 また、家庭から出るごみの約1/4は生ごみ類であり、その減量化対策の一環として、生ごみ減量容器の購入費の一部助成により、生ごみの処理及び堆肥化を進めることはごみ減量化の有効な手段であるため、今後も事業の啓発を図りながら循環型社会形成を推進していく必要がある。																																																							
(単位：円)																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																			
	4,876,000	3,982,966				3,982,966																																																			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																
	2 項	清掃費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		()																
	1 目	清掃総務費		(1)	自然環境を保全する		()																
実施計画掲載ページ		P 82		中 事 業	合併処理浄化槽設置補助事業費																		
事業コード		005-001-001-00206		事 業 名	合併処理浄化槽設置補助事業																		
目的及び事業内容		生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を予算の範囲内において補助することにより、浄化槽の整備促進を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。 (補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽)																					
取組実績		<p>合併処理浄化槽設置補助の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>49基</td> <td>34基</td> <td>0基</td> <td>83基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>16,268,000円</td> <td>14,076,000円</td> <td>0円</td> <td>30,344,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 人槽別補助金額： 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円</p>							区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	49基	34基	0基	83基	補助金額	16,268,000円	14,076,000円	0円	30,344,000円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																			
設置基数	49基	34基	0基	83基																			
補助金額	16,268,000円	14,076,000円	0円	30,344,000円																			
成 果		<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数</td> <td>115基</td> <td>113基</td> <td>83基</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H25	H26	H27	補助設置基数	115基	113基	83基							
主な指標項目	H25	H26	H27																				
補助設置基数	115基	113基	83基																				
成果に係る評価		豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道等の集合処理施設の整備と併せ、集合処理区域外の浄化槽整備も並行して推進する必要がある。 本事業は、需要状況で左右される面があり、平成27年度は前年及び前々年度と比較し減少したものの、依然高い需要があり今後も継続して推進する必要がある。																					
予算の執行状況		(単位：円)																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	30,344,000	30,344,000	10,115,000				20,229,000																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																																																													
	2 項	清掃費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																																																													
	2 目	ごみ処理費		(3)	循環型社会を形成する		()																																																													
実施計画掲載ページ		P 86		中 事 業	清掃業務関係費																																																															
事業コード		005-002-003-00033		事 業 名	ごみ収集及び資源化事業																																																															
目的及び事業内容		一般廃棄物については、市町村が処理することとされているため、家庭系一般廃棄物の収集運搬を行うものである。また、リサイクルの推進が必要であることから、収集運搬については分別収集とし、収集後の廃棄物については中間処理を施し、再生利用可能なものについて資源化を図るものである。																																																																		
取組実績		<p>1 18分別収集の実施</p> <p>家庭系のごみは、18分別により収集を行った。</p> <p>収集対象及び収集回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>収集対象</th> <th>燃やせるごみ</th> <th>燃やせないごみ</th> <th>資源物</th> <th>粗大ごみ</th> <th>有害ごみ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収集回数</td> <td>2回/週</td> <td>1回/月</td> <td>2回/月</td> <td>1回/月</td> <td>1回/月</td> </tr> <tr> <td>収集方式</td> <td>ステーション収集</td> <td>ステーション収集</td> <td>ステーション収集</td> <td>有料戸別収集</td> <td>ステーション収集</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 中間処理の実施</p> <p>リサイクルが可能なものについては資源化し、循環型社会の形成を推進した。</p> <p>中間処理施設及び処理対象</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理施設</th> <th>河南資源回収センター</th> <th>牡鹿クリーンセンター</th> <th>雄勝一般廃棄物処理場</th> <th>民間処理施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理対象</td> <td>びん類、その他</td> <td>びん類、その他</td> <td>びん類、その他</td> <td>びん類、缶類、ペットボトル、その他</td> </tr> </tbody> </table>						収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ	収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月	収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集	処理施設	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	雄勝一般廃棄物処理場	民間処理施設	処理対象	びん類、その他	びん類、その他	びん類、その他	びん類、缶類、ペットボトル、その他																																	
収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ																																																															
収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月																																																															
収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集																																																															
処理施設	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	雄勝一般廃棄物処理場	民間処理施設																																																																
処理対象	びん類、その他	びん類、その他	びん類、その他	びん類、缶類、ペットボトル、その他																																																																
成 果		<p>一般家庭ごみとして出された全量を収集するとともに、リサイクル可能なものについては資源化し適正処理した。</p> <p>1 収集実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>収集量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃やせるごみ</td> <td>34,014t</td> </tr> <tr> <td>燃やせないごみ</td> <td>1,096t</td> </tr> <tr> <td>資源物</td> <td>6,228t</td> </tr> <tr> <td>粗大ごみ</td> <td>152t</td> </tr> <tr> <td>有害ごみ</td> <td>25t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41,515t</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 資源化実績 ※収集量には施設直接搬入分を含む。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>収集量</th> <th>区分</th> <th>収集量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">紙類</td> <td>新聞</td> <td>1,295t</td> <td rowspan="6">ガラス類</td> <td>生びん</td> <td>160t</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>633t</td> <td>無色透明びん</td> <td>440t</td> </tr> <tr> <td>ダンボール</td> <td>960t</td> <td>茶色びん</td> <td>532t</td> </tr> <tr> <td>牛乳パック</td> <td>4t</td> <td>その他色びん</td> <td>222t</td> </tr> <tr> <td>雑紙</td> <td>227t</td> <td>計</td> <td>1,354t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,119t</td> <td>ペットボトル</td> <td>451t</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">金属類</td> <td>スチール缶</td> <td>181t</td> <td>布類</td> <td>159t</td> </tr> <tr> <td>アルミ缶</td> <td>257t</td> <td>その他</td> <td>21t</td> </tr> <tr> <td>その他金属</td> <td>223t</td> <td>合計</td> <td>5,765t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>661t</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分	収集量	燃やせるごみ	34,014t	燃やせないごみ	1,096t	資源物	6,228t	粗大ごみ	152t	有害ごみ	25t	計	41,515t	区分	収集量	区分	収集量	紙類	新聞	1,295t	ガラス類	生びん	160t	雑誌	633t	無色透明びん	440t	ダンボール	960t	茶色びん	532t	牛乳パック	4t	その他色びん	222t	雑紙	227t	計	1,354t	計	3,119t	ペットボトル	451t	金属類	スチール缶	181t	布類	159t	アルミ缶	257t	その他	21t	その他金属	223t	合計	5,765t	計	661t		
区分	収集量																																																																			
燃やせるごみ	34,014t																																																																			
燃やせないごみ	1,096t																																																																			
資源物	6,228t																																																																			
粗大ごみ	152t																																																																			
有害ごみ	25t																																																																			
計	41,515t																																																																			
区分	収集量	区分	収集量																																																																	
紙類	新聞	1,295t	ガラス類	生びん	160t																																																															
	雑誌	633t		無色透明びん	440t																																																															
	ダンボール	960t		茶色びん	532t																																																															
	牛乳パック	4t		その他色びん	222t																																																															
	雑紙	227t		計	1,354t																																																															
	計	3,119t		ペットボトル	451t																																																															
金属類	スチール缶	181t	布類	159t																																																																
	アルミ缶	257t	その他	21t																																																																
	その他金属	223t	合計	5,765t																																																																
計	661t																																																																			
成果に係る評価		市町村は一般廃棄物の処理責任があることから、現状のとおり市民生活から生じたごみの全量を収集し適正処理できる体制を維持する必要がある。 また、震災復興に伴い、現在も多くの市民の生活区域の変動が続いているため、今後、復興の進展による市民の定住化に伴う居住地異動を把握のうえ、収集曜日や収集エリアの再編を検討し効率的な収集ができるよう努める必要がある。 収集した資源物のうち、雑紙類の資源化の低迷が続いていることから、可燃ごみへ出さずに資源化できるようアピールする。また、ごみ減量の有効策として、生ゴミを出す場合に、含水率を下げる方法や工夫を市民へ周知する。																																																																		
予算の執行状況		(単位：円)																																																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
	699,782,048	687,364,103			41,607,614	645,756,489																																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり														
	2 項	清掃費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進														
	4 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興														
実施計画掲載ページ		P140	中 事 業	合併処理浄化槽設置復興事業費																		
事業コード		001-301-005-00343	事 業 名	浄化槽集中導入事業（個人設置型）〔復興交付金〕																		
目的及び事業内容		<p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、東日本大震災により被災し、防災集団移転促進事業造成団地や被災地域に浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を補助することにより、市民生活の復興を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。（北上地区を除く。）</p> <p>（補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽）</p>																				
取 組 実 績	合併処理浄化槽設置補助の実施																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>49基</td> <td>55基</td> <td>2基</td> <td>106基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>16,268,000円</td> <td>22,770,000円</td> <td>1,096,000円</td> <td>40,134,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 人槽別補助金額： 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円</p>								区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	49基	55基	2基	106基	補助金額	16,268,000円	22,770,000円	1,096,000円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																		
設置基数	49基	55基	2基	106基																		
補助金額	16,268,000円	22,770,000円	1,096,000円	40,134,000円																		
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数</td> <td>128基</td> <td>113基</td> <td>106基</td> </tr> </tbody> </table>								主な指標項目	H25	H26	H27	補助設置基数	128基	113基	106基						
	主な指標項目	H25	H26	H27																		
補助設置基数	128基	113基	106基																			
成果に係る評価	<p>平成27年度は前年、前々年度と比較し、若干減少したものの100基以上の浄化槽整備が行えた。防災集団移転促進事業や非集合処理区域における新築家屋に対応するために、次年度以降も浄化槽整備の必要があることから事業を継続する必要がある。</p>																					
予算の執行状況	（単位：円）																					
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
40,134,000	40,134,000			30,100,000	10,034,000																	